

インタラクティブ ディスプレイ J-IWB36 シリーズ (Android14)

取扱説明書



目次

使用上の注意	1
1. 初期設定	2
1.1. 内容物	2
1.2. 各部の説明	3
1.3. リモコン	5
1.4. 電源 LED と電源スイッチ	5
1.5. 初期設定	6
2. 基本の操作	8
2.1. トップステータスバー	8
2.2. ナビゲーションバー	8
2.3. ナビゲーションバーの機能	9
3. Note（ホワイトボード）	12
4. Screen Share（ワイヤレス画面共有）	24
4.1. PC ソフトウェア（又はスマホアプリ）Exceed Share を使う方法	24
4.2. ワイヤレスドングル（オプション）を使う方法	33
5. Files（ファイルマネージャー）	35
6. その他のソフト	36
7. ツール（ツールリスト）	38
8. Settings（設定）	47
8.1. 無線ネットワーク	47
8.2. 個人	48
8.3. 入出力	50
8.4. システム	52
8.5. 安全	56
8.6. アバウト（機器情報）	58
9. Android アプリのインストール（Google Play のインストール）	59
10. スロットイン PC の取付 ※オプション	61
11. トラブルシューティング／FAQ	63
12. 仕様	65
13. 保証規定	66

使用上の注意

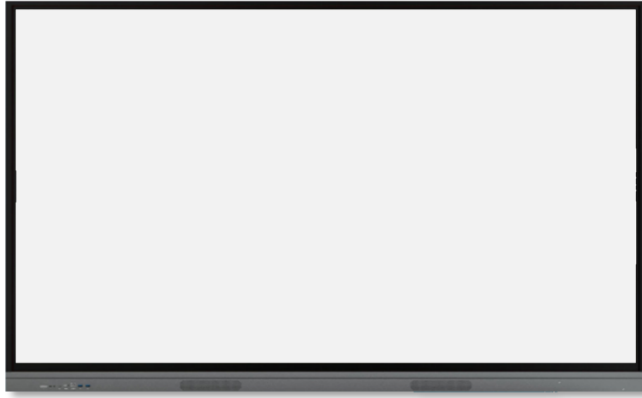
このたびは、ジャトー株式会社製品「インタラクティブ ディスプレイ」をご購入いただき、まことにありがとうございます。

取扱説明書をお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

- 日本国内での使用電源は、AC100V です。
電源コードは本機に付属のもの以外は使用しないでください。
- 電源プラグを保護接地があるコンセントに接続し、アースは確実に行ってください。
- 温度の高い所、湿気やほこりの多い所に置かないでください。
- 火気、水気に近づけて設置しないでください。
- 機械には高電圧がかかっていますので、勝手にケースを開けないでください。
- 装置の液晶画面は壊れやすいです。輸送や設置の過程で、注意してください。
重い圧力をかけないでください、硬い物体を叩いたり、力を加えたりしないでください。
お客様によって引き起こされたスクリーンの損傷に対して責任を負いません。
- 鋭利なもの、金属、液体を信号コネクタや通風孔に入れたり、接触させたりしないでください。
- Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- 記載されている会社名、製品は各の登録商標または商標です。
- 仕様および外観などは、改良のため予告なく変更することがあります。

1. 初期設定

1.1. 内容物



ディスプレイ本体



電源コード



リモコン



ペン x2 本

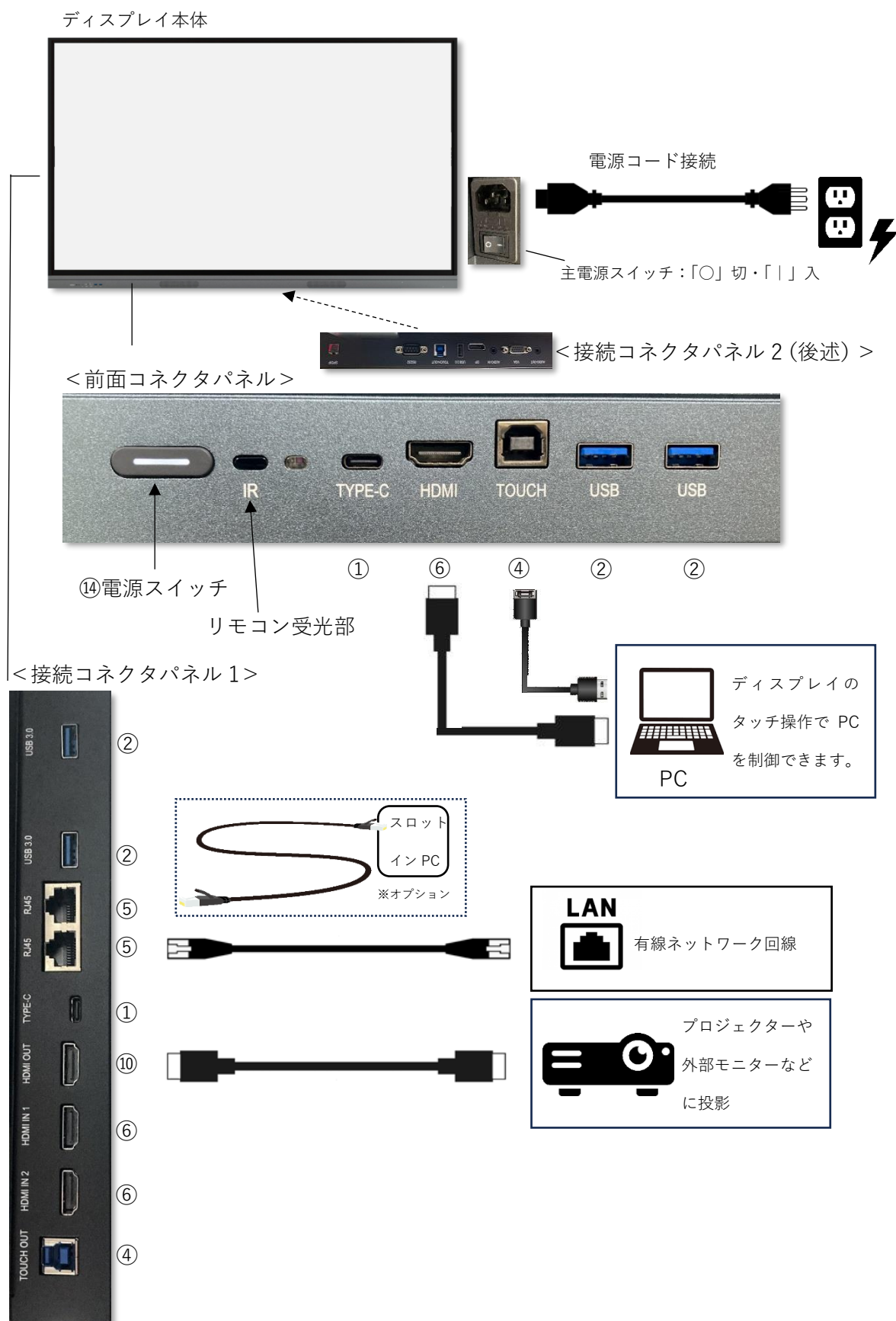


壁掛けブラケット

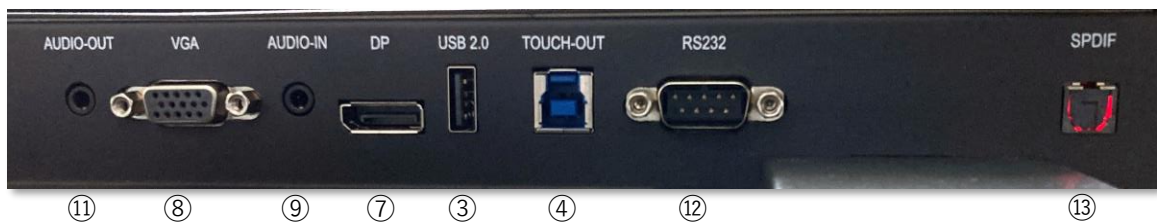


ビス、ボードアンカー

1.2. 各部の説明



接続コネクタパネル 2



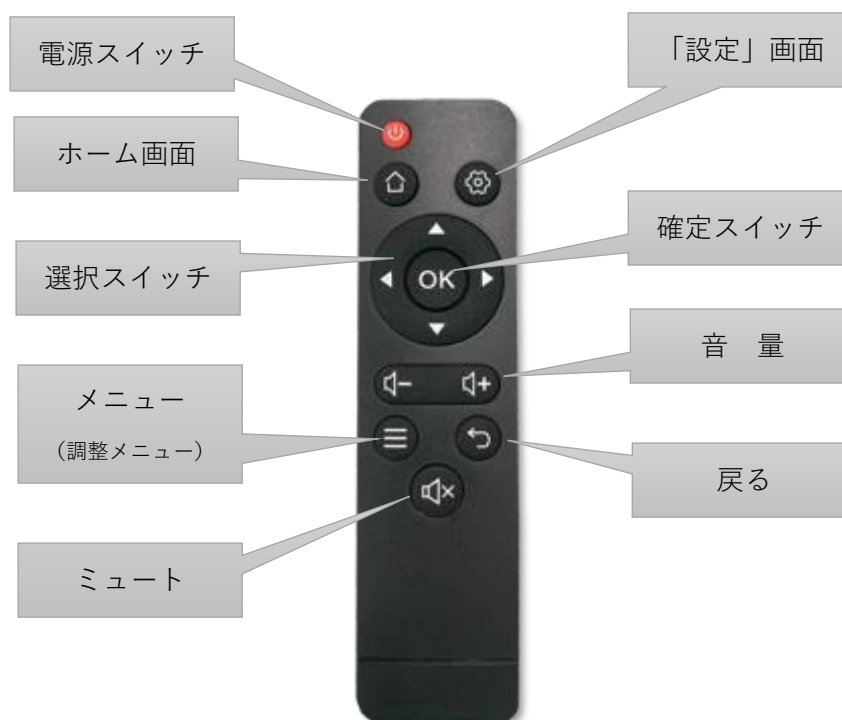
各接続コネクタ名称

	名称	備考
①	USB-C	
②	USB3.0	
③	USB2.0	
④	USB (TOUCH OUT)	外部 PC 連携でタッチ操作可能
⑤	LAN	HUB 機能あり
⑥	HDMI IN	前面コネクタパネル分は HDMI3
⑦	Display Port	
⑧	VGA IN	外部 PC など
⑨	AUDIO IN	外部 PC など
⑩	HDMI OUT	プロジェクター、外部モニター接続可能
⑪	AUDIO OUT	音声ミキサー、アンプ付きスピーカー等
⑫	コントロール	RS232C による制御が出来ます。
⑬	メンテナンス用	使用不可
⑭	電源スイッチ	短く押す：ON (※OFF の時：LED 赤点灯時) 短く押す：画面 ON/OFF (※LED：ON 白←→OFF 赤点減時) 長く押す：シャットダウン (※ON の時：LED 白、又は赤点減時)

● ペン収納位置



1.3. リモコン



(注意) リモコンの電源スイッチは

- 本体が電源 OFF 時に押すと電源 ON (OS 立ち上げ) になります。
- 本体が電源 ON 時とスタンバイ状態時に押すと電源 OFF (シャットダウン) します。

※電池は単 4 電池×2 本です。

1.4. 電源 LED と電源スイッチ

電源 LED 状態	機器状態	可能な操作 (電源スイッチ)	可能な操作 (リモコン電源スイッチ)
消灯	主電源 OFF	主電源スイッチが切れている状態で、主電源スイッチを入れて下さい。	操作不可
赤点灯	電源 OFF	短く押す→電源 ON (OS 立ち上げ)	電源 ON (OS 立ち上げ)
白点灯	電源 ON	短く押す→スタンバイ状態 長く押す→電源 OFF (シャットダウン)	電源 OFF (シャットダウン)
白赤点滅	スタンバイ状態 (画面 OFF 状態)	短く押す→電源 ON 長く押す→電源 OFF (シャットダウン)	電源 OFF (シャットダウン)

1.5. 初期設定

購入後、基本的な使用をするにあたり、初期設定を行う必要があります。下記の手順で設定して下さい。

1. 電源を入れてホーム画面が出るまで待つ。

主電源スイッチを [ON] にします。

前面の電源スイッチを押し、ホーム画面が出るまで待ちます。

2. ホーム画面上のアプリケーション 「Settings」 (設定)  をクリックし、設定画面を開きます。※8 項「設定」の項参照

- ネットワークの設定

「無線ネットワーク」の項目を開きます。



- ① 有線ネットワーク、もしくは②無線ネットワークの何れかの設定を行います。

※有線ネットワークと無線ネットワークの同時接続はサポートしません。

- ③ ホットスポット

ワイヤレス画面共有などで必要になります。可能な限り ON にして下さい。

- 日付、言語、キーボード、地域の設定

「システム」の項目を開きます。



- ④ 日付時刻
自動日付と時刻：ON
タイムゾーン：「日本標準時」
- ⑤ 言語 & キーボード
言語：日本語
キーボード：Gboard
- ⑥ 地域：日本（Japan）

以上が初期設定項目です。それ以外の項目の設定は使用状況により設定して下さい。

2. 基本の操作

起動すると、ホームページが表示します。

※スタートアップチャンネルを変更する事で起動時のチャンネルを変更することができます。

(8 項「設定」→8.4「システム」→5.「起動とシャットダウンの設定」)

ホームページには、アプリケーションの起動アイコンがあります。(Note (ホワイトボード)、ウェルカムボード、Web ブラウザ、設定、ファイルマネージャー、Screen Share (ワイヤレス画面共有)) など



2.1. トップステータスバー

右上部のステータスバーにはホットスポット状態、無線ネットワーク状態、Bluetooth 状態、有線ネットワーク状態が表示されます。

左上部にはホットスポットのネットワーク名とパスワードが表示されます。

2.2. ナビゲーションバー

ナビゲーションバーは、音量や画面の明るさ含めたコントロールパネル、各種ツールやアプリケーションの操作を素早く行うことができます。

開くには左右の拡張ボタンをクリックしてナビゲーションバーを表示します。

2.3. ナビゲーションバーの機能

戻る、ホームページ、プロセスリスト、ツールリスト、アプリケーションリスト、コントロールパネル



ツールリストの各ツールはクリックする事で開くことができます。詳細は 7 項「ツール」の項を参照願います。

1. 戻る

操作の開始位置に戻るまで、クリックすると操作の前のステップに戻ります。

2. ホームページ

現在どのページにいても、ホームページアイコンをクリックすれば、素早く Android のホームページに戻ることができます。現在のアプリはバックグラウンドに戻り、ユーザーはマルチタスクでそれを取り出すことができます。

3. プロセスリスト

システムプロセスリストページに入り、現在バックグラウンドで動作しているアプリケーションを表示し、切り替えや終了ができます。

4. 調整メニュー

音量などの音声の調整やスクリーンの調整などが出来ます。



5. 電源メニュー

表示されたアイコンボタンを長押しすると、シャットダウン、スタンバイ、再起動します。



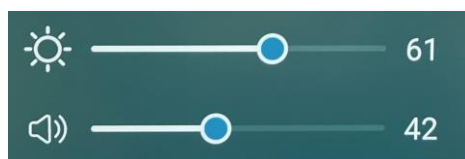
6. ソースリスト

ソースリスト内の各アイコンをクリックすると入力信号を切り替える事が出来ます。



7. 明るさ、音量

スライドを移動させる事で調整できます。

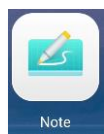


8. アプリケーションリスト

全てのアプリケーションを選択することができます。

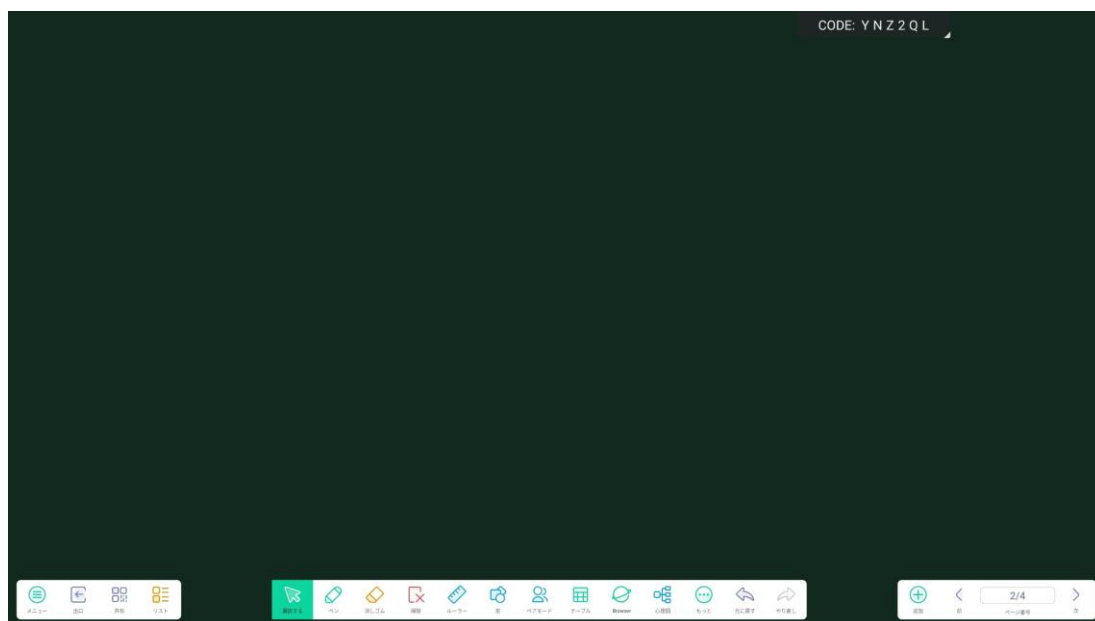


3. Note（ホワイトボード）



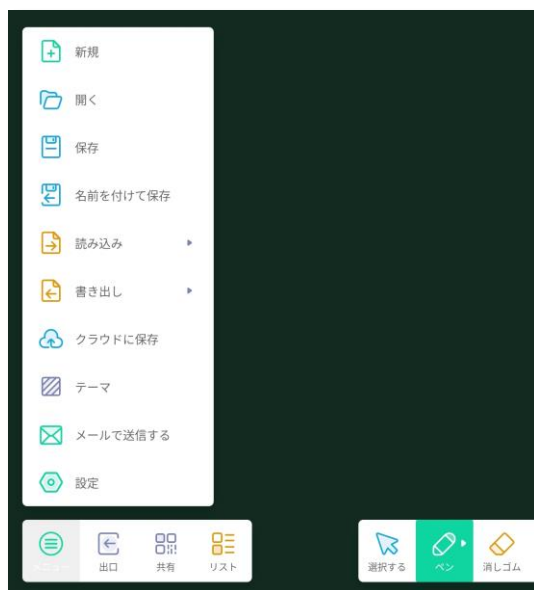
ホワイトボードを開く

ホームページから Note（ホワイトボード）をクリックすると、ホワイトボードが開きます。



1. メニュー

メニューバーでは、新規作成、開く、保存、名前を付けて保存、読み込み（インポート）、書き出し（エクスポート）、クラウドに保存、テーマ（テンプレート、背景）、メール送信、ホワイトボードの設定ができます。基本操作は以下の通りです。



1. 新規作成

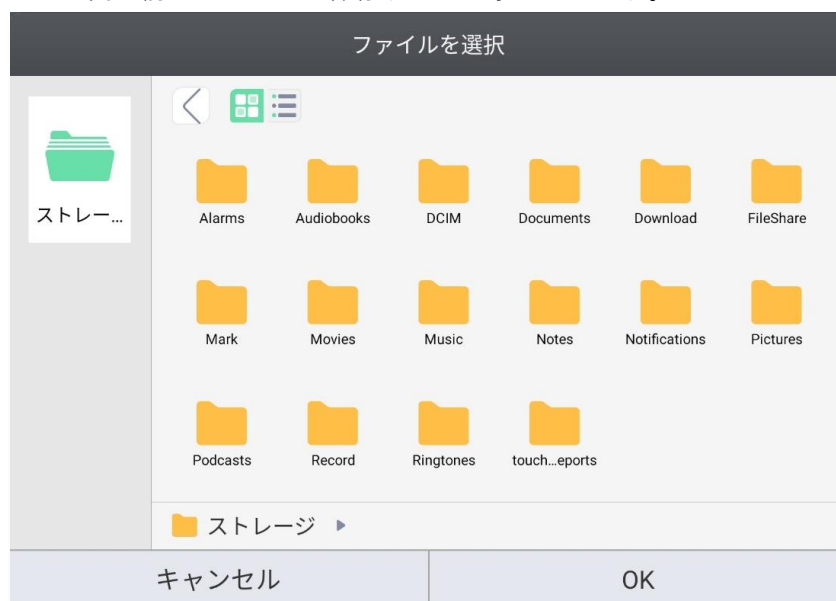
クリックすると新規ホワイトボードが作成され、現在のドキュメントは閉じられます。現在の文書が保存されていない場合は、ファイルを作成する前に保存するようユーザーに促し

ます。



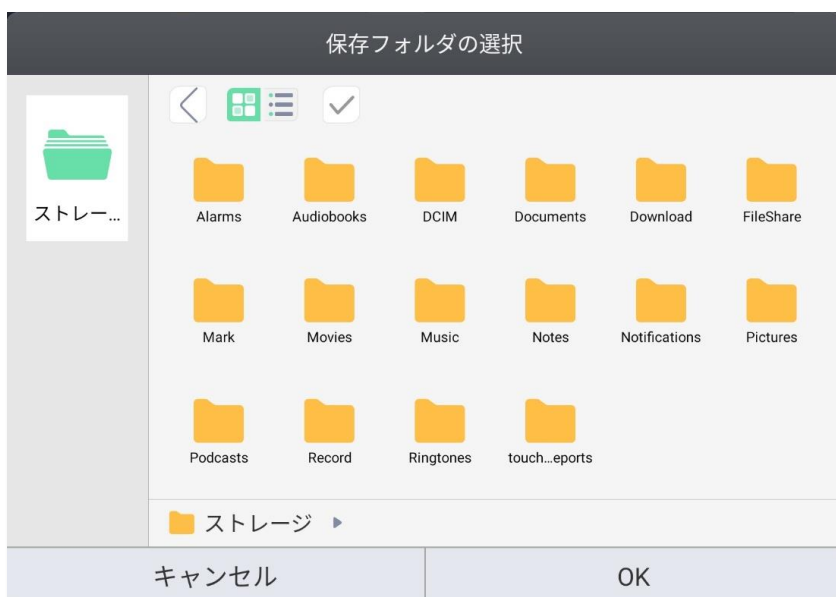
2. 開く

ファイルマネージャーに入り、すべてのホワイトボード・ファイルを表示し、クリックしてファイルを開きます。現在のドキュメントが保存されていない場合は、新しいドキュメントを開く前にファイルを保存するよう求められます。



3. 保存、名前を付けて保存

保存"をクリックし、保存フォルダーを選択してポップアウトし、保存形式は.enb ファイルです。



4. 読み込み（インポート）：

JPG、PDF、SVG、IWB など、ホワイトボードに読み込みするファイル形式を選択します。



5. 書き出し（エクスポート）

JPG、PDF、SVG、IWB を含む特定のファイル形式でホワイトボードを書き出しして保存できます。



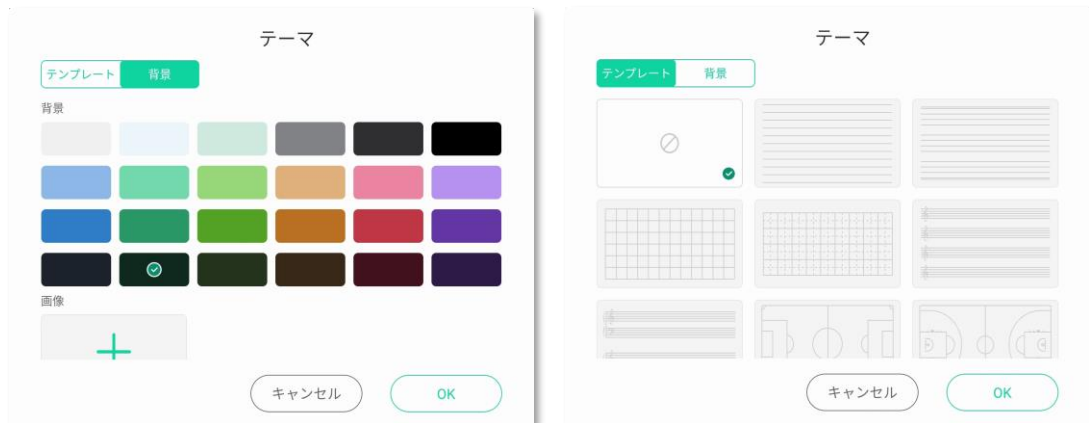
6. クラウドに保存

ファイルをエクスポートした後、クラウドストレージ機能を有効にして、ファイルをアップロードして保存できます。※クラウドへのログインは個別に行ってください。



7. テーマ

ホワイトボードの背景とテンプレートを選択します。背景はカスタマイズできます。



8. メール送信

メールボックスの設定後、ホワイトボードの内容をメールボックスに送信します。

9. 設定

筆記モードの消しゴムモード、明るさ、ツールバーを設定・調整します。



- ① 消しゴムモード
消しゴムのモード選択。
- ② 手のひらの拒否（パームリジェクション機能）
有効にすると、画面に触れた手を認識させずにペン先のみ認識します。
- ③ マルチフィンガーライティング
オン/オフをクリックし、マルチフィンガーライティングと最大 10 本指のライティングをサポートします。多指書き込みを終了すると、ローミングモードが実行できます。
- ④ 自動明るさ
オン/オフをクリックすると、筆記時にディスプレイの輝度を自動調整します。
- ⑤ カスタムツールバー
ツールバーのツール表示の設定をします。ツールバーの内容は以下です。



- ⑥ 手書き認識言語
日本語などの文字認識対応です。
手書き文字の場面で OCR が働いて文字認識します。
※日本語やいずれかをダウンロードしないと前項で説明していますツールバーの「心理図」をクリックしたときに同じ「手書き認識言語」の設定画面になりますので、必ずどれかをダウンロードする様にしてください。



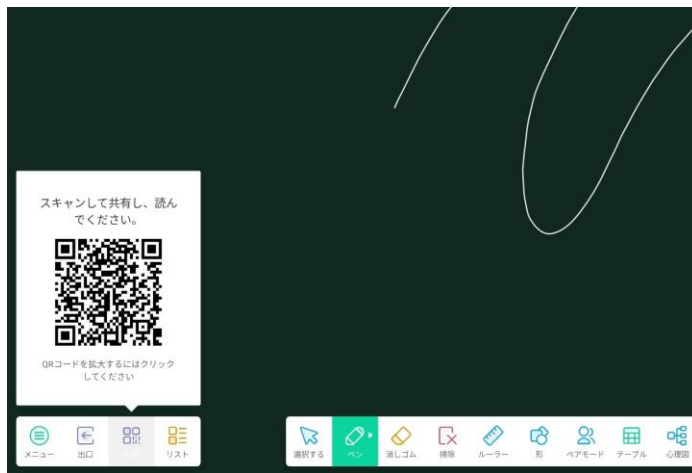
II. 出口

ホワイトボードを終了します。

III. 共有

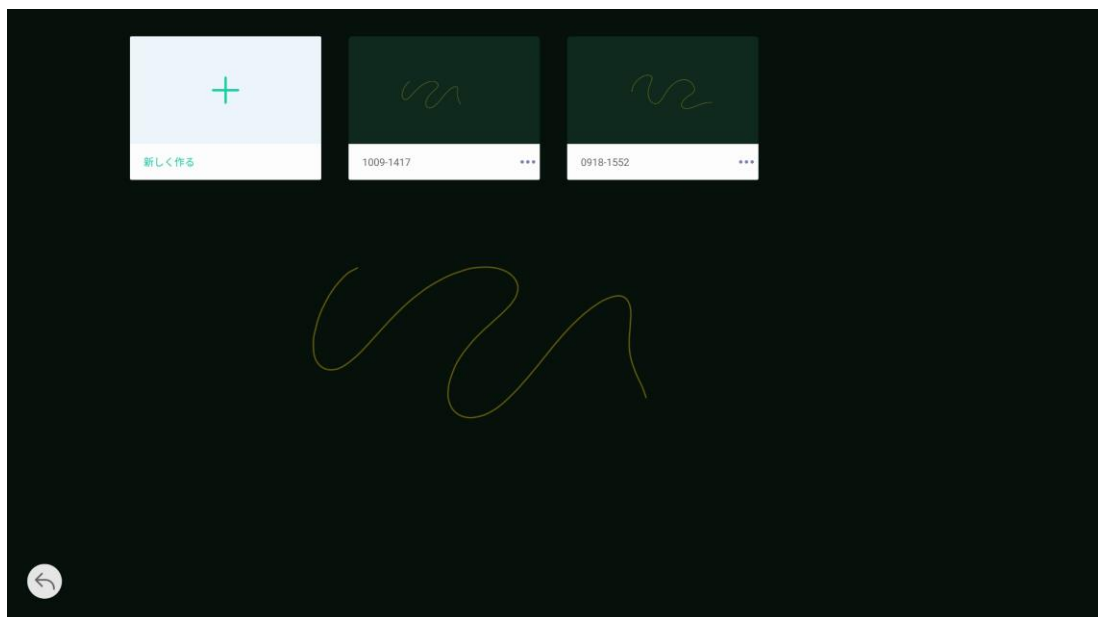
QR コード共有

左下のツールバーの「共有」ボタンをクリックすると、QR コードの共有ページが表示されます。
QR コードをスキャンしてファイルリンクにアクセスし、ホワイトボード画面を共有することができます。



IV. リスト

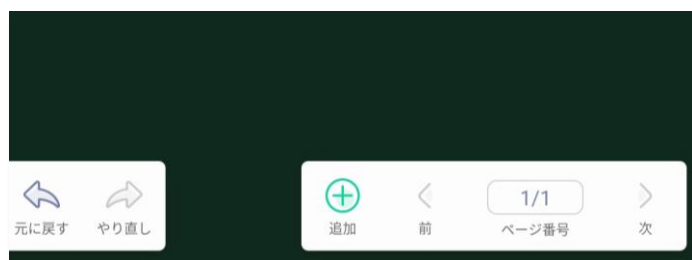
過去に保存したファイルの内容を表示します。



V. ページ管理

右下のツールバーでホワイトボードのページを管理することが出来ます。

- 前のページ、又は次のページをクリックすると、現在のページの前後のページに切り替えることが出来ます。
- ページの追加をクリックすると、現在のページの後ろに新しいページが追加され、新しいページの表示に切り替わります。



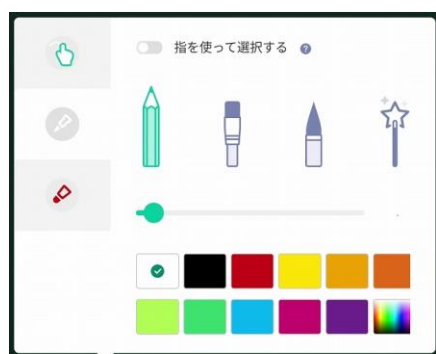
VI. ツールバー

1. 選択

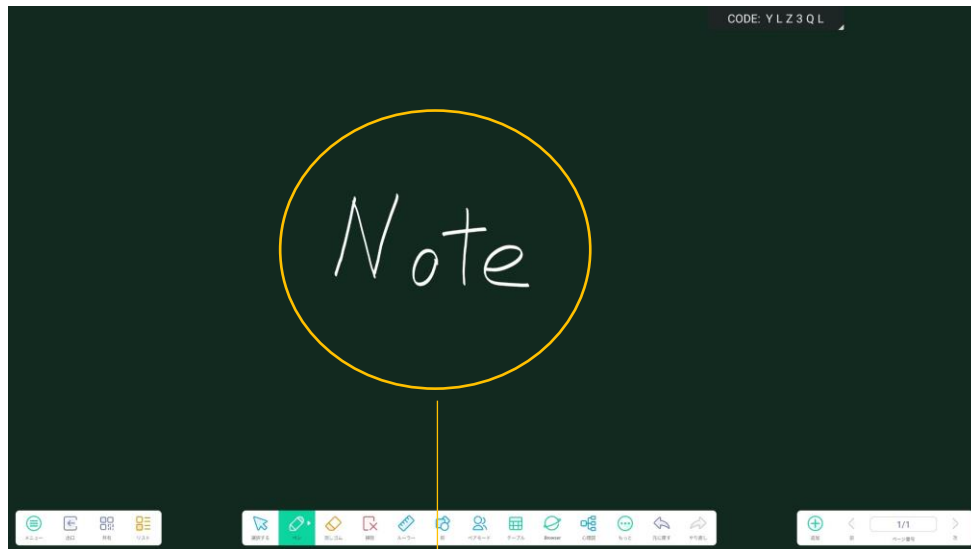
書き込んだ内容を選択します。

2. ペン

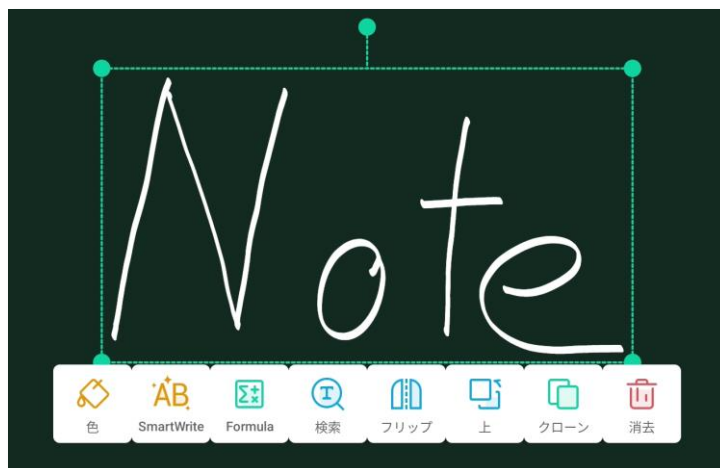
ペン先の色、太さ、執筆モード、等を調節する事が出来ます。



ペンで文字を書いてみる



選択ツールで選択する

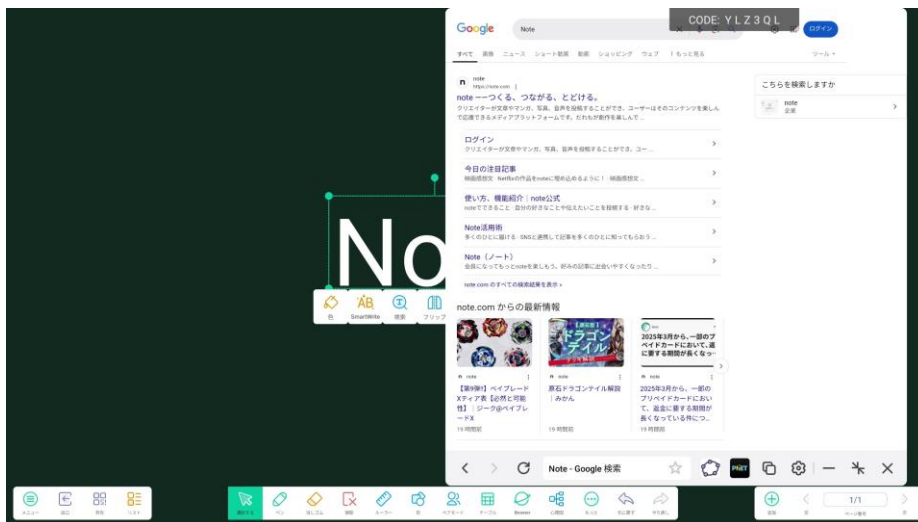


SmartWrite をクリックするとテキストになります。

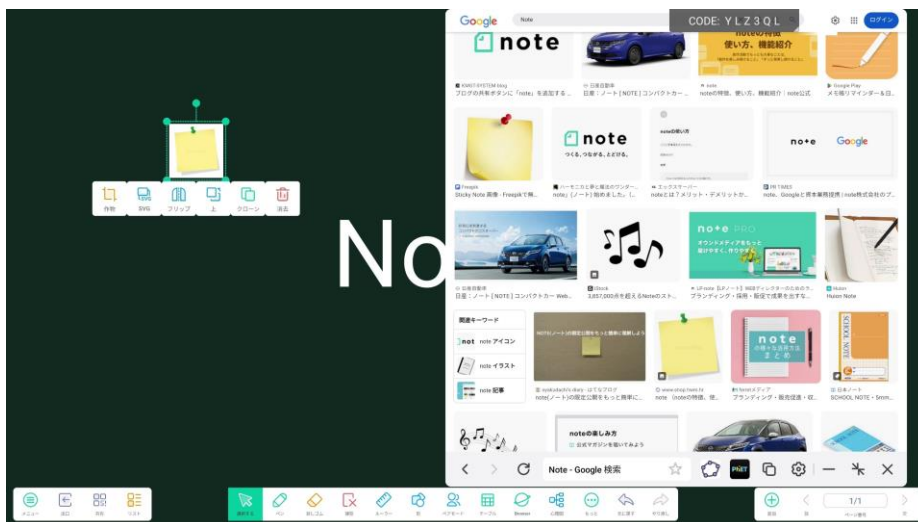




さらに検索をクリックするとブラウザが立ち上がり、検索欄にコピー＆ペーストしなくともテキストが検索されます。



ブラウザで検索された画像データはドラッグ＆ドロップでホワイトボード上に貼り付ける事ができます。



3. 消しゴム

書き込まれた内容を、手のひらや手の甲を使って消すことができ、消しゴムの円の大きさを調整することができます。さらに、前述の消しゴムモードの設定も反映されます。

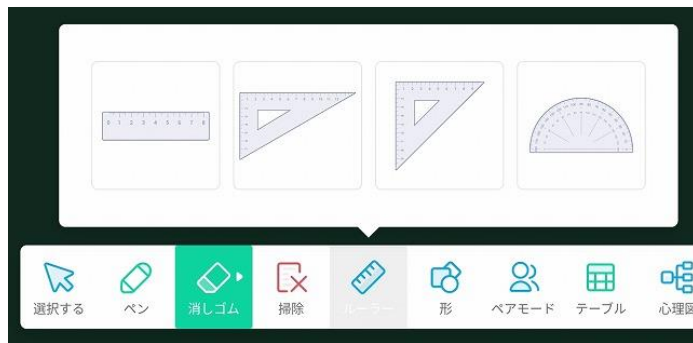


4. 掃除（クリア）

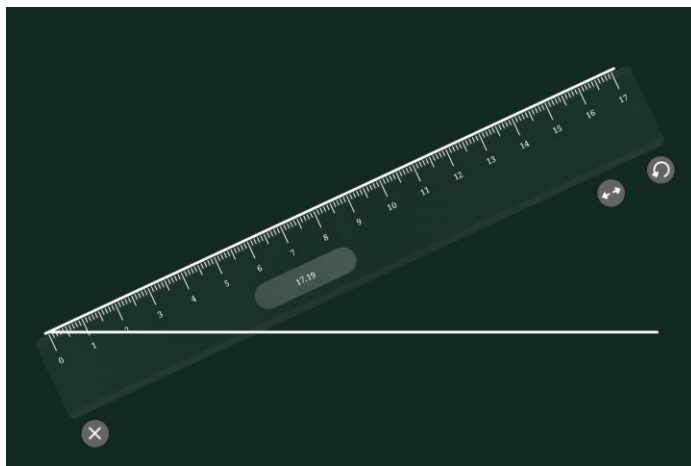
クリックするとホワイトボードの内容をすべてクリアします。

5. ルーラー

直線定規、三角定規、半円定規が選べます。

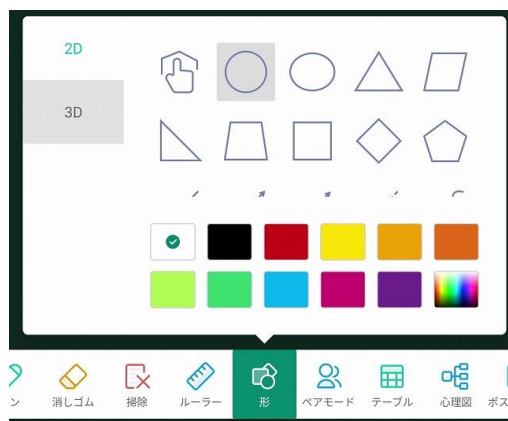


(例) この様に定規を使って線が引けます。



6. 形（図形）

ユーザーが描きたいグラフィックを選択し、ホワイトボード内でペンをドラッグして形を描いたり、パターンの枠の色を選択したり、パターンを色で塗りつぶしたりします。

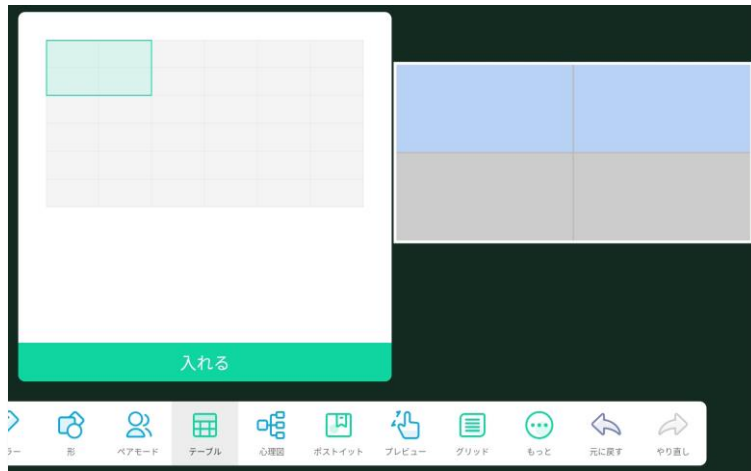


7. ペアモード

画面 2～4 分割で入力できます。

8. テーブル

表のアイコンをクリックし、挿入する表の行、列数を選択して「入れる」をクリックすると、ホワイトボードに表が挿入されます。ペنツールを使用して、ユーザーは表にコンテンツを入力できます。表の幅と高さは、ペンの描画サイズに自動的に適応します。選択ツールを使用して、行、列の追加および削除などのテーブル操作が出来ます。



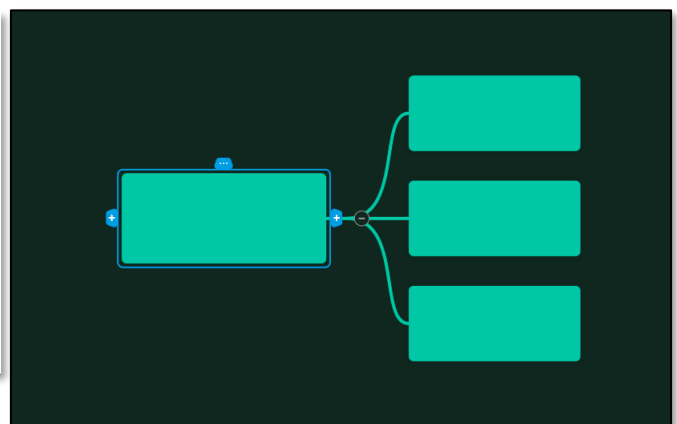
9. Browser

Web ブラウザを立ち上げて検索等が出来ます。
検索画面上の画像をホワイトボードに張り付ける事が出来ます。

10. 心理図

クリックして心理図を作り、心理図の欄に書き込めます。

(注意) クリックすると「手書き認識言語」の設定画面が出る場合があります。その場合は、後で述べています⑥「手書き認識言語」の設定で日本語（又は English 又は簡体中文）のダウンロードを先に行ってください。



11. ポストイット（メモ）

メモウィンドウを開き、内容を書き込んで「OK」をクリックするとメモが作成されます。

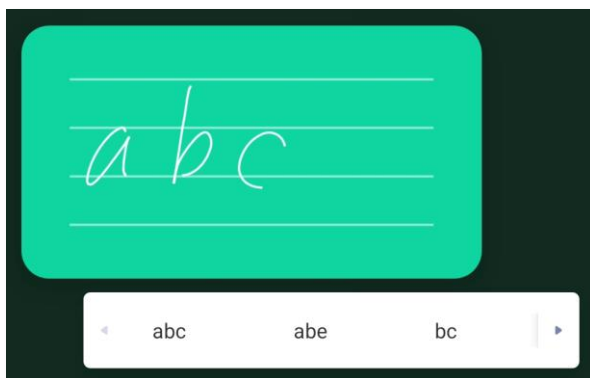


12. プレビュー

コンテンツを指で拡大（ピンチアウト）、縮小（ピンチイン）等が行えます。

13. グリッド

4 行グリッドウィンドウを開き、書き込みを自動的に識別します。



14. 元に戻す

直前の操作を取り消します。最大 10 ステップまで取り消すことができます。

15. やり直し

直前に取り消した操作を元に戻します。

4. Screen Share（ワイヤレス画面共有）



Screen Share（ワイヤレス画面共有）とは？

ノートパソコンやスマートフォンなどの画面をディスプレイに映し出し、配線を行わずに表示することができ、画面共有のみならずタッチ操作も共有して操作できます。

ワイヤレス画面共有の方法は2つあります。

1. PC ソフトウェア（又はスマホアプリ）Exceed Share を使う方法。
2. ワイヤレstdングル（オプション）を使う方法。

4.1. PC ソフトウェア（又はスマホアプリ）Exceed Share を使う方法

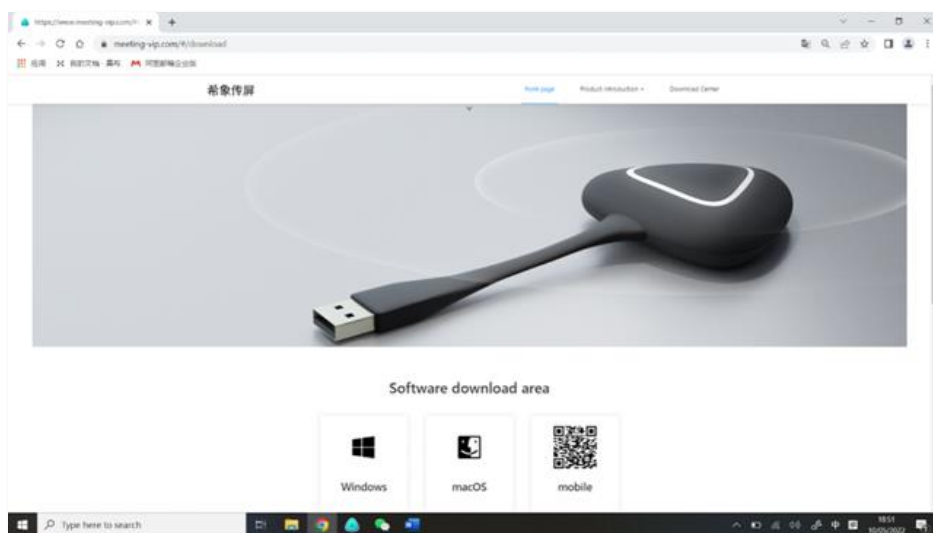
（注意）Exceed Share で画面共有するには PC と本機が同じネットワークに接続されている必要があります。違うネットワークの場合、PC の Wifi を本機のホットスポットに接続して使用することもできます。

※ホットスポットを使用するには、8 項「設定」→8.1 項「無線ネットワーク」→3.「ホットスポット」をオンにしてください。

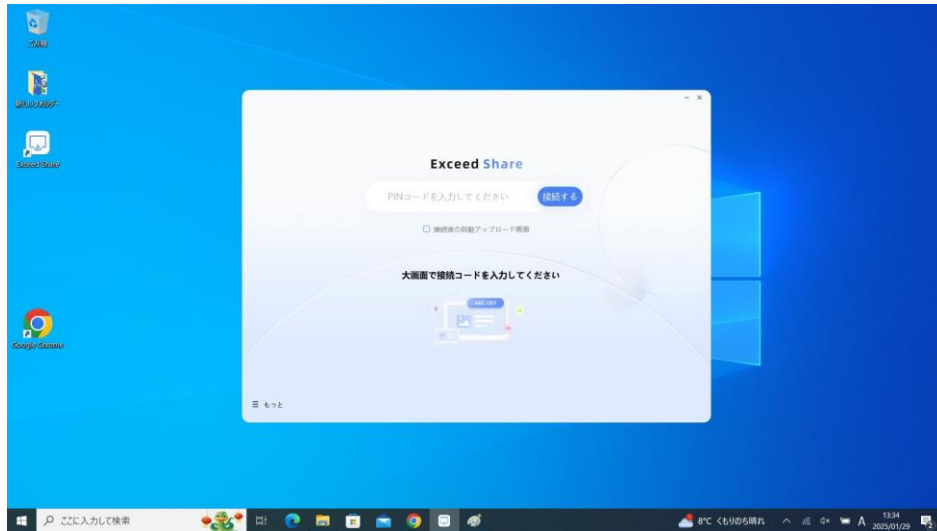
1. PC の場合

- ① 事前に PC に画面共有アシスタントソフトウェア（Exceed Share）を以下からダウンロードし、インストールしてください。

(<https://www.meeting-vip.com/share/>)



② PC の Exceed Share アイコンをクリックし、アプリケーションを開きます。

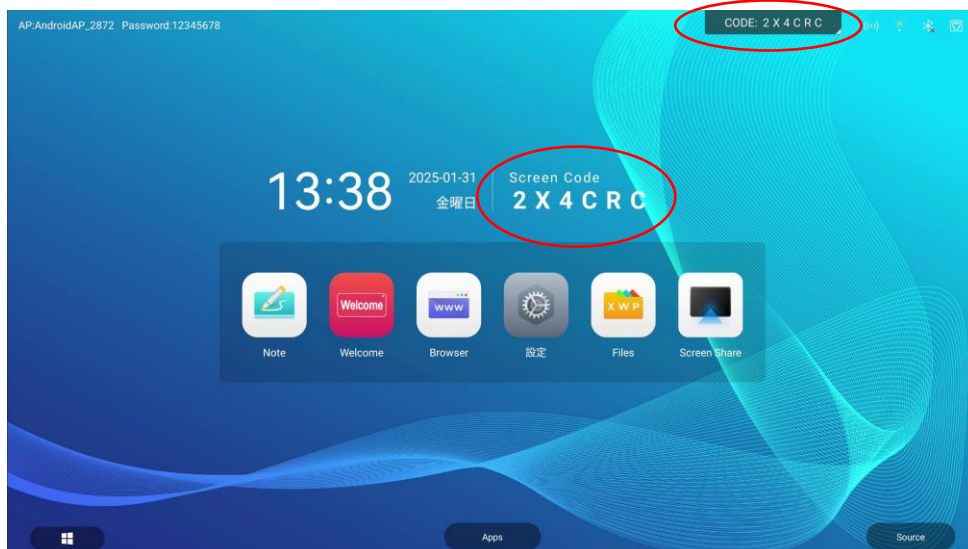


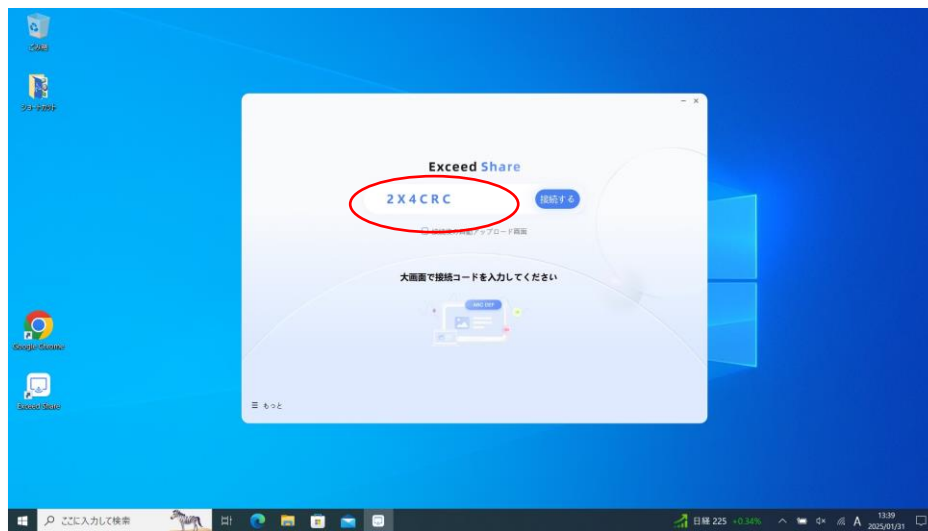
③ PIN コード（接続コード）を入力し、「接続」します。

接続コードは、 アイコンをクリックするとワイヤレス画面共有の設定ガイドが表示されます。

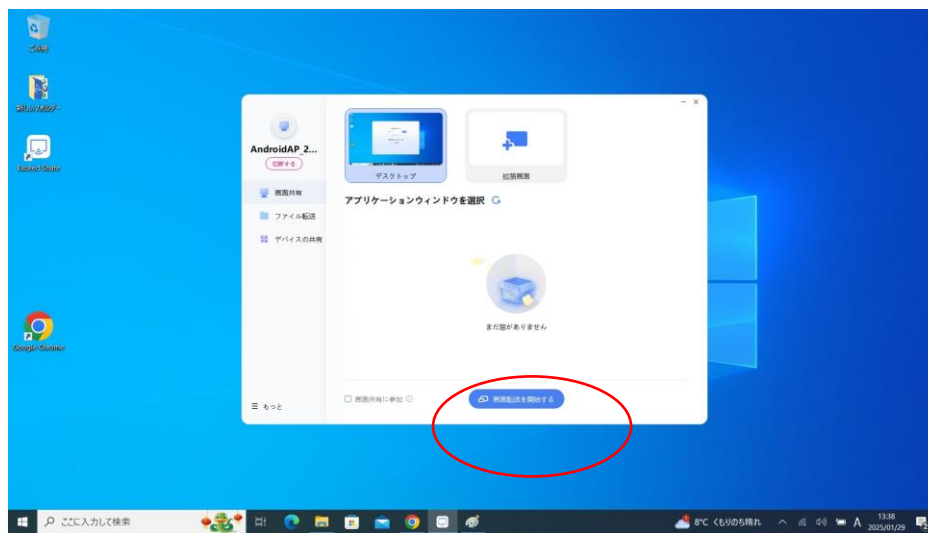


又は、ホーム画面に「Screen Code」、もしくは右上に接続コードが表示されています。

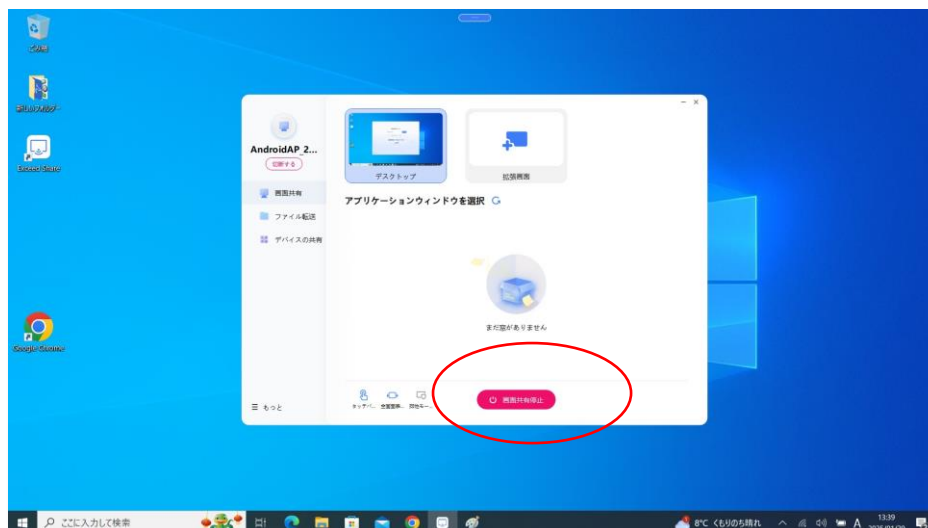




- ④ PC と本機が Exceed Share で接続されました。この時点では画面共有されていません。
【本機と接続完了】



- ⑤ 「画面転送を開始する」をクリックすると画面共有が始まります。
【画面共有】



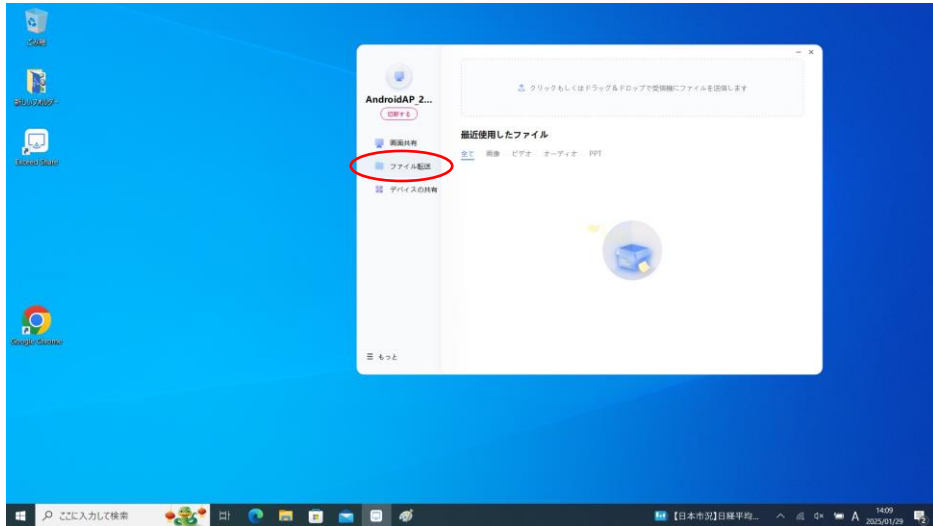
画面共有だけではなく、タッチ操作も共有し本機のタッチ操作で PC を操作できます。

※画面共有でアプリケーションのみを画面共有した場合はタッチ操作出来ません。

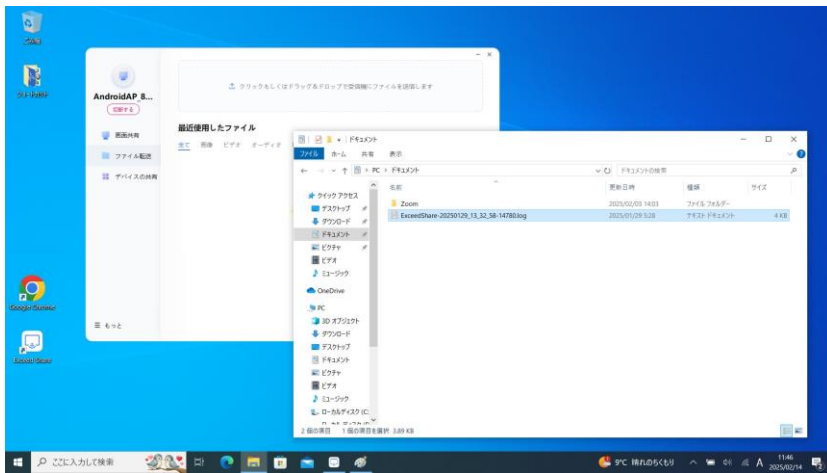
⑥ 「ファイル転送」をクリックします。

【PC から本機へファイル転送】

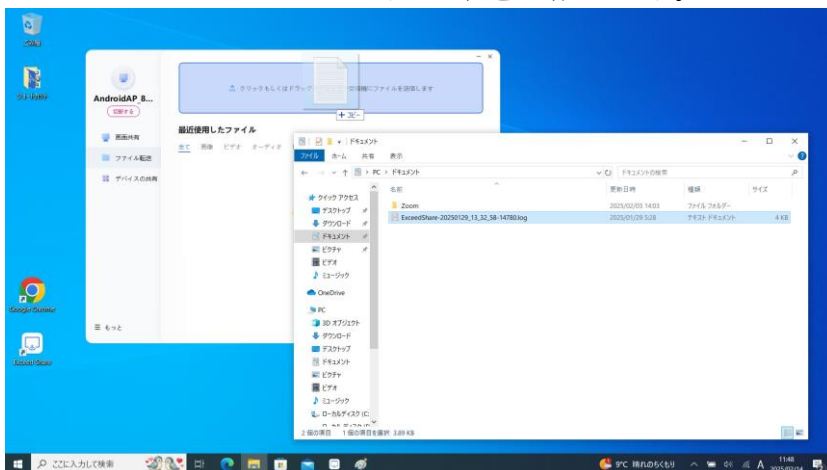
PC から本機へ、又は本機から PC へファイルの転送が出来ます。



転送するファイルを選択します。



ファイルをドラッグ&ドロップすると転送が始まります。



本機側

PC から転送されたファイル共有の承諾をします。(右上の「承諾」をクリック)



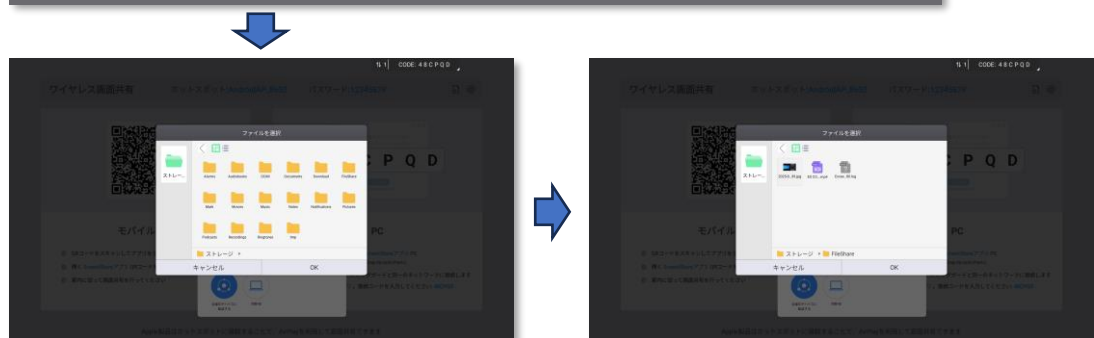
PC から本機へのファイル転送が完了しました。

⑦ 本機からファイル転送する。

【本機から PC へファイル転送】



転送ファイルの選択画面が出ます。



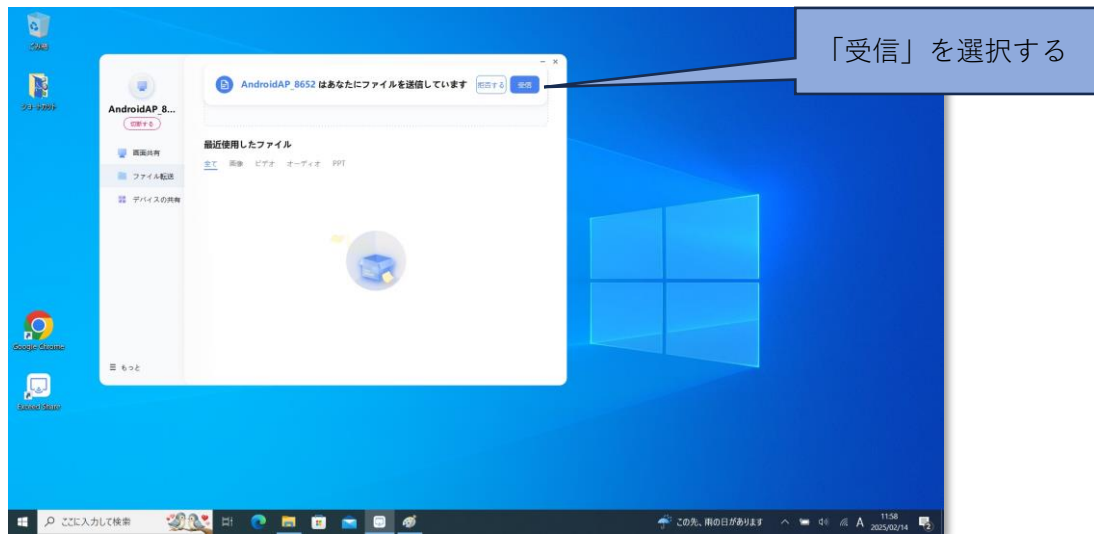
ファイルを選択し、転送準備が出来ました。



転送先の PC を選択する事で転送開始になります。

PC 側

本機から転送されたファイルを受信します。(右上の「受信」をクリック)



受信完了

⑧ 「デバイスの共有」をクリックします。

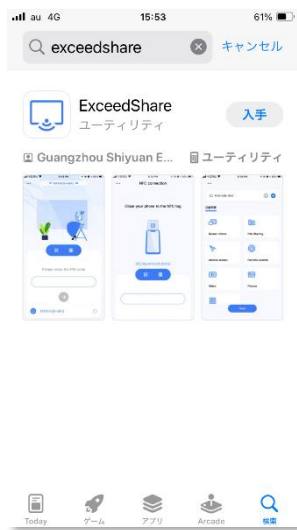
【BYOM 機能】

本機内蔵のデバイス（カメラ、マイク、スピーカー）が共有出来て、PC 側で本機内蔵のデバイスを ZOOM 等のリモート会議で利用できます。



2. スマートフォンの場合

- ① 事前に画面共有アシスタントアプリ（Exceed Share）をサイトから入手して下さい。
- ② Screen Share  を開くと画面共有の設定ガイドが表示されます。

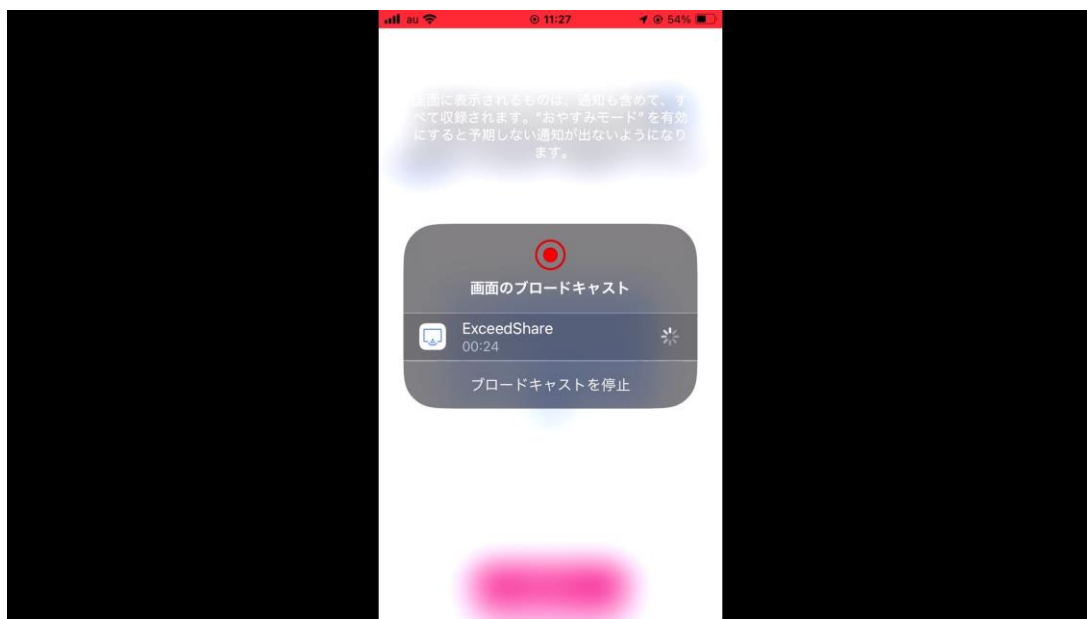


- ③ スマートフォンの Exceed Share 立ち上げて、接続コードを入力する、又は「近くのデバイス」をタッチするか、スキャンコードボタンをタッチし、画面共有ガイドの QR コードをスキャンして接続します。



- ④ 接続が成功すると操作できる機能一覧が表示されます。
画面共有など様々な機能が使えるようになります。





4.2. ワイヤレスドングル（オプション）を使う方法

（注意）ワイヤレスドングルを使った画面共有の場合、本機のホットスポットをオンにする必要があります。

※8 項「設定」→8.1 項「無線ネットワーク」→3.「ホットスポット」をオンにしてください。

- ① 本機とワイヤレスドングルをペアリングします。

本機の前面接続コネクタ部分の USB コネクタにワイヤレスドングルを接続してペアリングします。

LED の点滅が点灯になるとペアリング完了です。



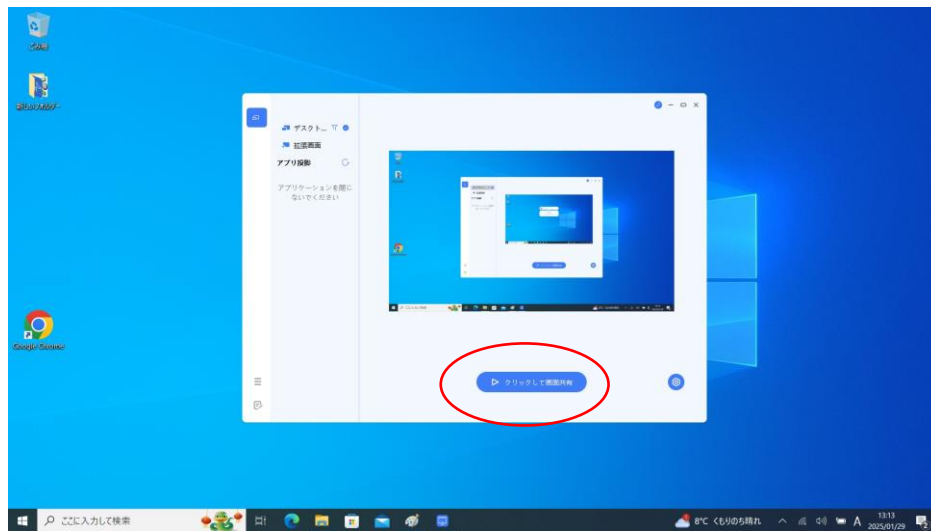
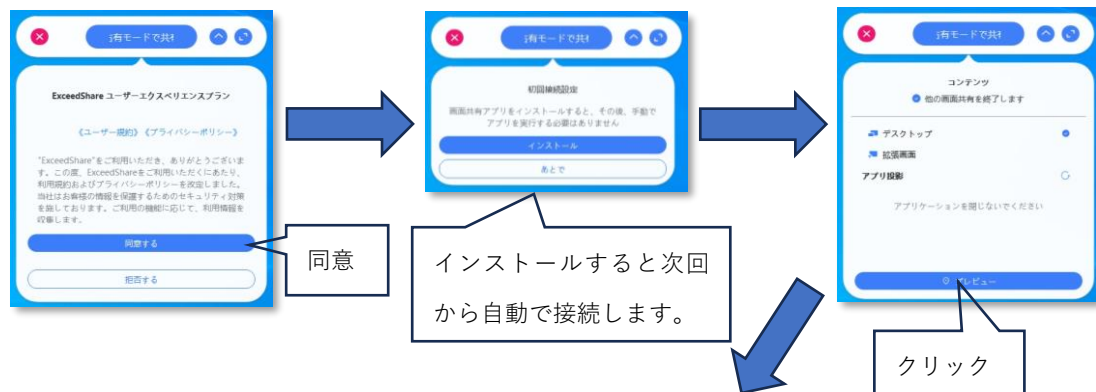
ペアリング出来ました。



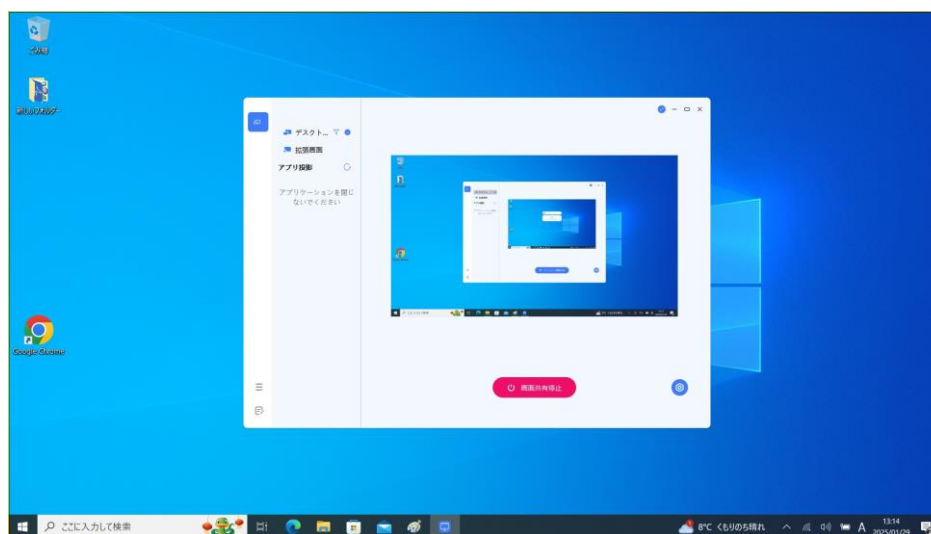
② ワイヤレスドングルを本機から抜き、PC の USB コネクタに接続します。

ドングルの LED の点滅が点灯に変わると PC と接続完了です。

ドングルと初めての接続の場合は PC の画面に従って進めて下さい。



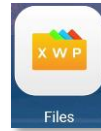
画面共有開始（ワイヤレスドングルのボタンを押して共有開始・停止することもできます。）



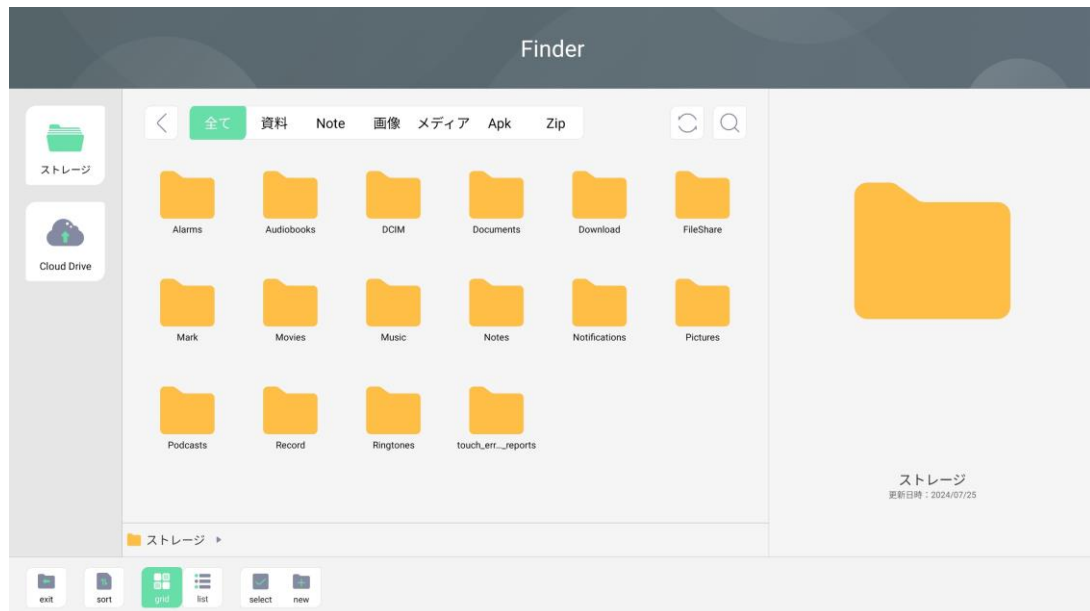
（備考）

画面は PC、スマホ含めて最大 9 画面まで共有できます。

5. Files（ファイルマネージャー）



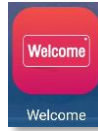
ストレージ（内部、クラウド、USB 他）のファイルやフォルダーの操作が行えます。



6. その他のソフト

その他のソフトについて、機能の概略を説明します。

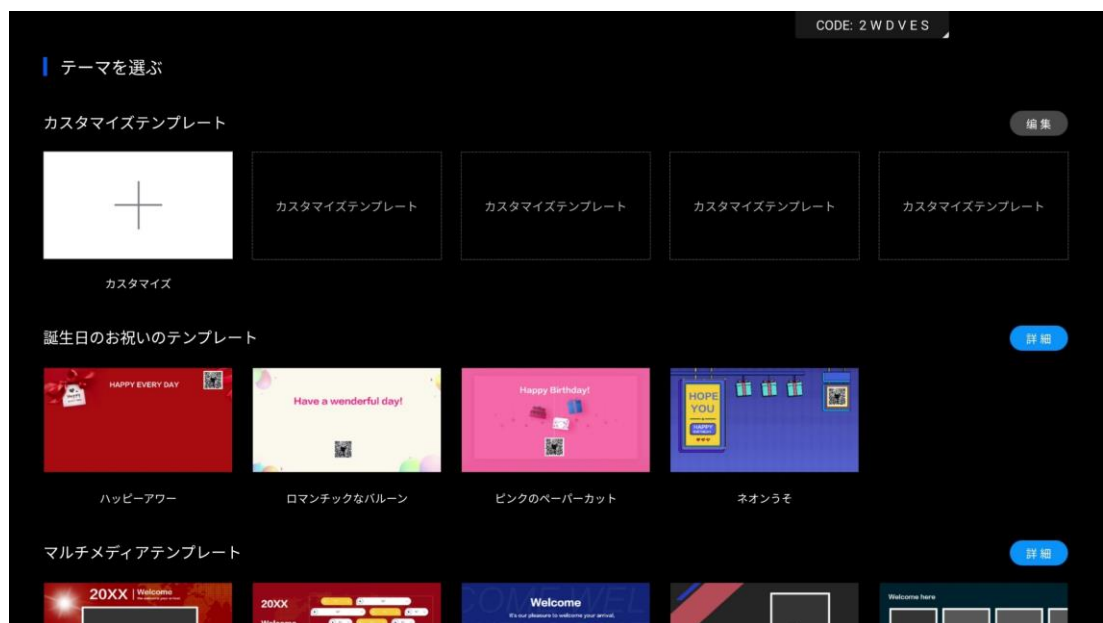
■ Welcome（ウェルカムページ）



ウェルカムページとは？

ウェルカムページを使うと、インタラクティブディスプレイがウェルカムスクリーンになります。

文字の編集が可能で写真や音楽などを取り込んでページを作成&実行することができます。

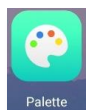


■ Browser（ウェブブラウザ）



ウェブブラウザのソフトです。

■ Palette



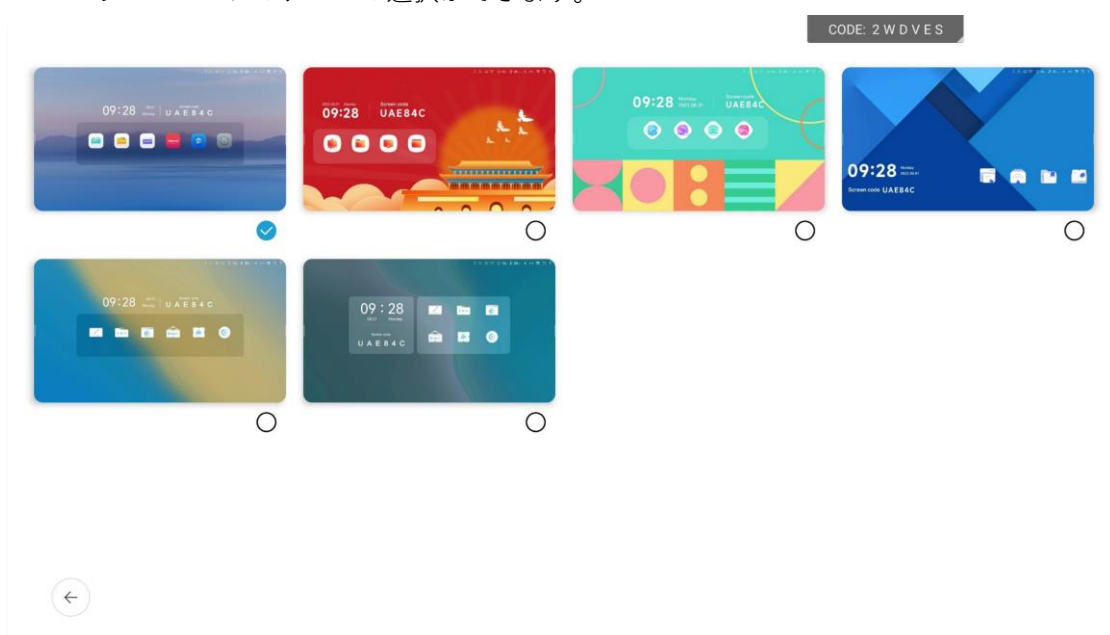
お絵描きソフトです。



■ Theme (テーマ)



ホームページのテーマの選択ができます。



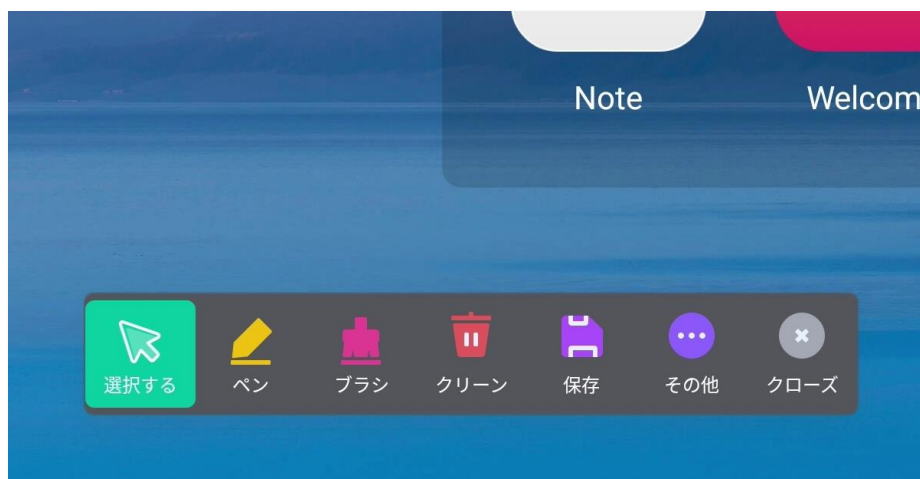
7. ツール（ツールリスト）

ツールリストにはインタラクティブディスプレイ上のクイックツールアプリなどがあり、ファイル転送、投票、画面録画、ストップウォッチ、スクリーンショット、写真撮影など、様々なシーンで便利な機能を提供します。



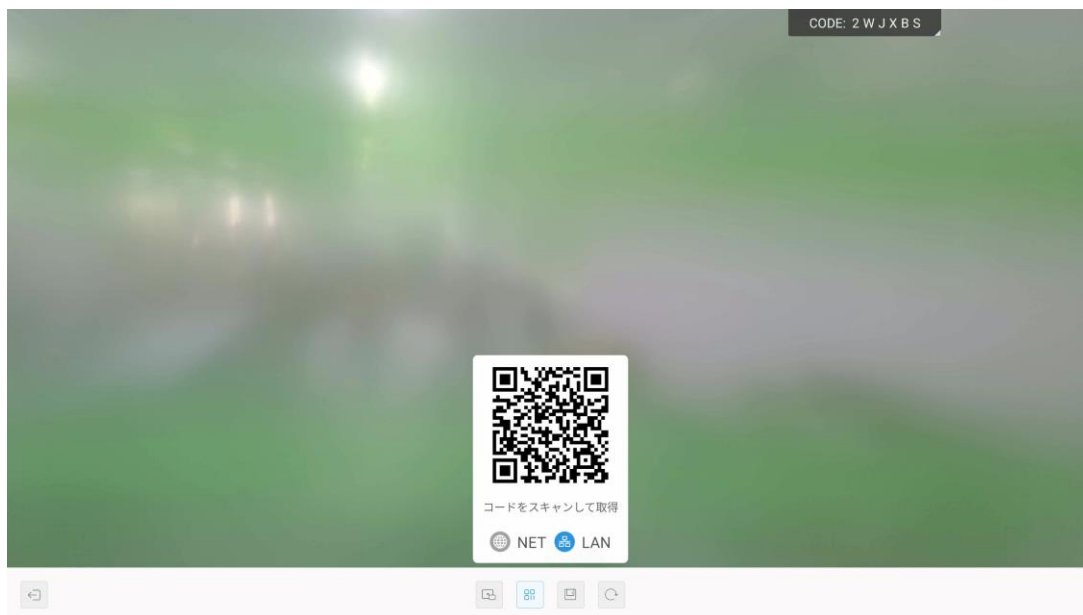
1. マーク（注釈）ツール

「マーク」アイコンをクリックすると、注釈ツールが開きます。注釈機能では、現在の画面に内容を書き込んだり、現在の画面上の情報に注釈を付けたりすることができます。又ホワイトボードに取り込むことも出来ます。



2. カメラツール

「カメラ」アイコンをクリックして、カメラツールを開きます。撮影した写真はホワイトボード、保存、QRコードスキャンで取得できます。

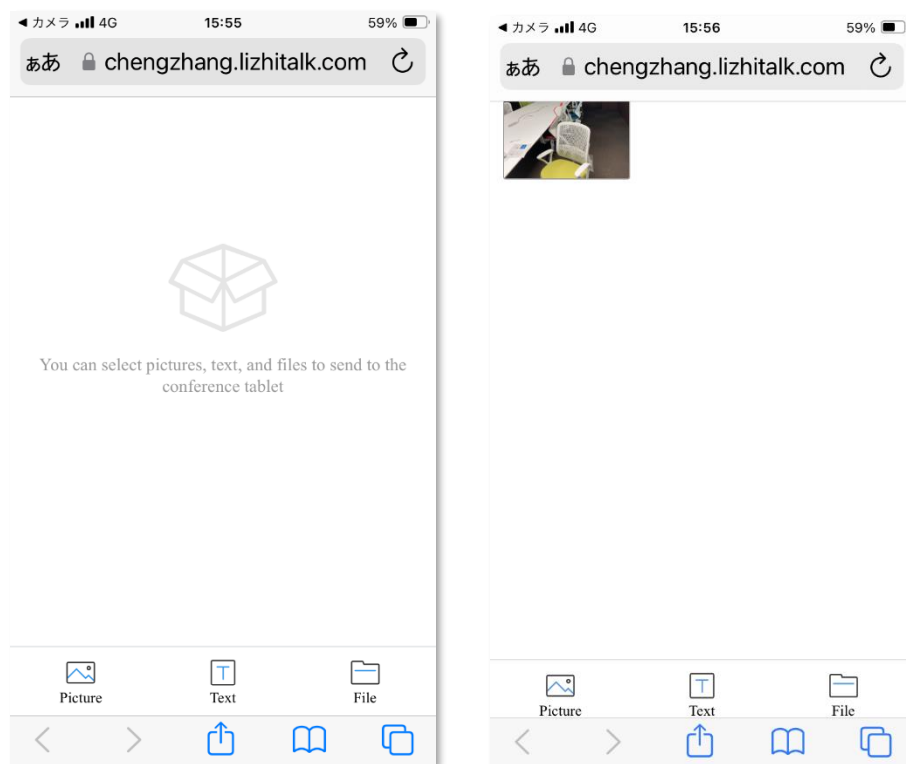


3. 高速ファイル転送

「高速ファイル転送」アイコンをクリックすると、ファイル転送ウィジェットが開きます。



- ① スマートフォンでコードをスキャンした後、写真、テキスト、ドキュメントをアップロードします。

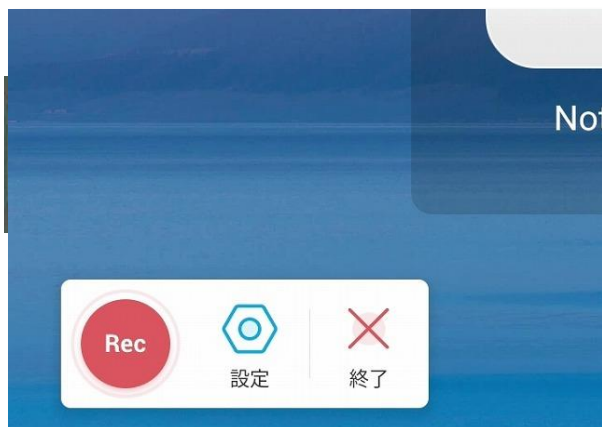


- ② ファイル転送ウィジェットに受信したファイルが現れ、それをクリックするとツールバーが表示されます。ファイルを開く、(画像) ホワイトボードに挿入、保存、ファイルを削除が可能です。



4. 記録（画面録画）ツール

- ① 「記録」アイコンをクリックして、画面録画ツールを開きます。



- ② 画面録画の確認をクリックします。

5. スクリーンショットツール

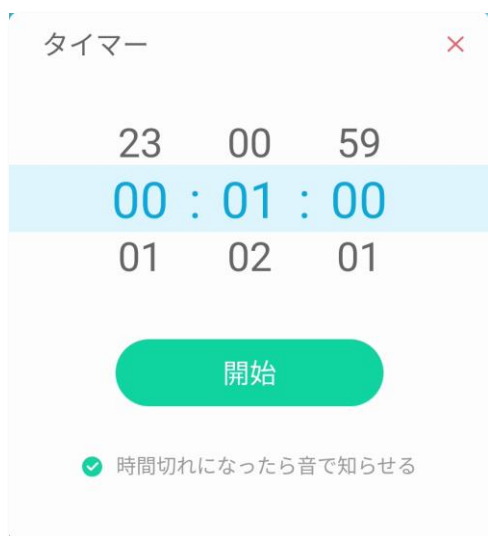
- ① 「スクリーンショット」アイコンをクリックして、スクリーンショットツールを開きます。
- ② スクリーンショットの範囲を自由に調整するか、フルスクリーンスクリーンショットボタンをクリックして画面全体のスクリーンショットを撮ります。
- ③ 「挿入」をクリックすると、スクリーンショットをホワイトボードにインポート出来ます。
- ④ 「保存」ボタンをクリックして、スクリーンショットをインタラクティブフラットパネルローカルに保存します。



6. タイマー（カウントダウン）ツール

「タイマー」アイコンをクリックしてタイマー（カウントダウン）を開きます。

時間をセットして開始ボタンをクリックすると、セットした時間に従ってカウントダウンが開始されます。



「時間切れになったら音で知らせる」をチェックしてください。カウントダウンが終了すると、音が鳴り、タイムアウト時間を記録する正タイマーが開始されます。

7. 画面ロックツール

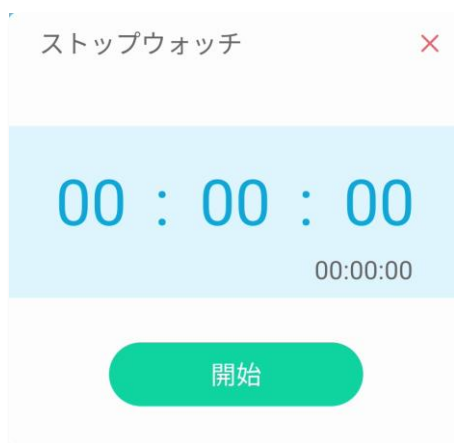
「画面ロック」アイコンをクリックし、画面ロックツールを開きます。

内容は、8 項「設定」→8.5 項「安全」→2.「スクリーンロック」をご参照下さい。

8. ストップウォッチツール

「ストップウォッチ」アイコンをクリックしてストップウォッチを開きます。

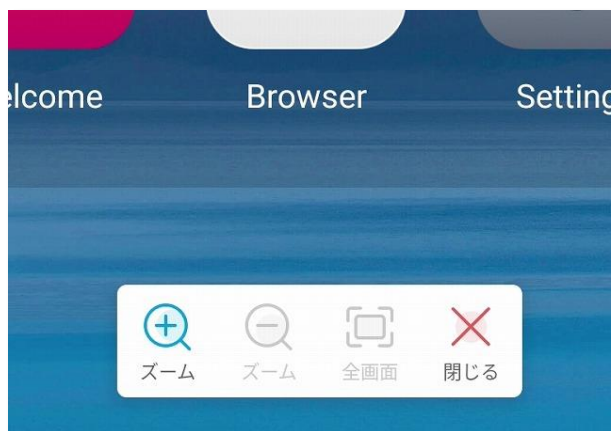
「開始」を押すとカウントが始まります。



9. フリーズ（ズーム） ツール

「フリーズ」アイコンをクリックして、ズームツールを開きます。

ズームツールで現在の画面を拡大・縮小ができ、2本指でピンチアウト、インが可能です。



10. 投票キットツール

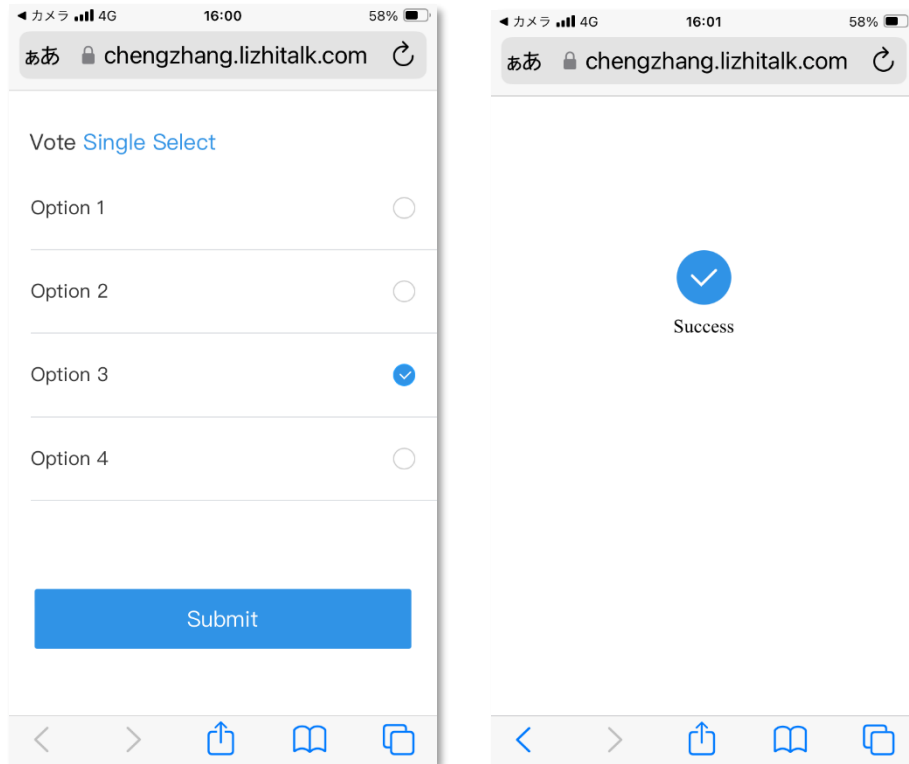
① 「投票キット」アイコンをクリックして投票ツールを開く。



② 投票コードの生成をクリックすると、指定された数の選択肢の投票用 QR コードがすぐに生成されます。スマートフォンでコードをスキャンした後、各選択肢に投票します。



- ③ 匿名で投票する場合は「匿名」をクリック。
- ④ 「複数選択」をクリックすると、投票者が複数の選択肢を選択できるようになります。
- ⑤ 「Submit」をクリックした後、他の参加者は大きなボード上の QR コードをスキャンしてアンケートを見ることができます。



- ⑥ 投票結果は棒グラフ、円グラフの表示ができ、投票結果はホワイトボード、スキャンコードに挿入することができます。



11. カレンダーツール

「カレンダー」アイコンをクリックし、カレンダーツールを開きます。



12. 電卓ツール

「電卓」アイコンをクリックし、電卓ツールを開きます。



13. ハーフスクリーンツール

「ハーフスクリーン」アイコンをクリックすると、画面が半分下に下がり、画面上部のタッチ操作がやり易くなります。大きな画面タイプで上部に手が届きにくい場合に有効です。



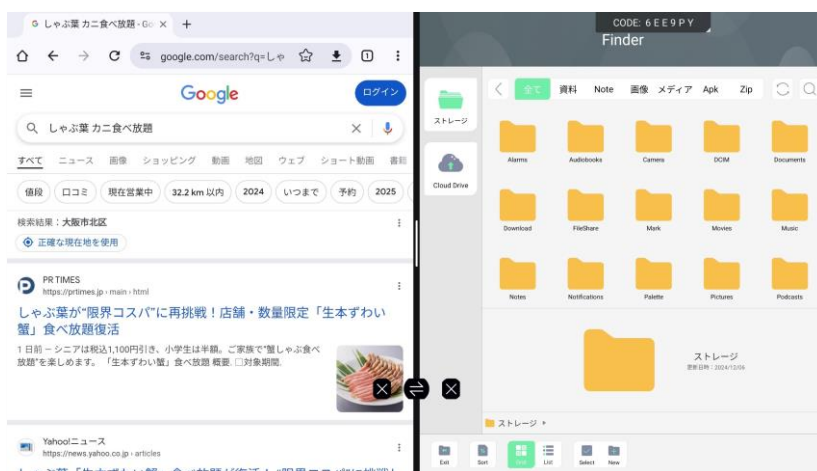
ここをタッチすると戻ります。

14. 分割画面ツール

「分割画面」アイコンをクリックすると、2 画面でアプリケーションを立ち上げる事が出来ます。



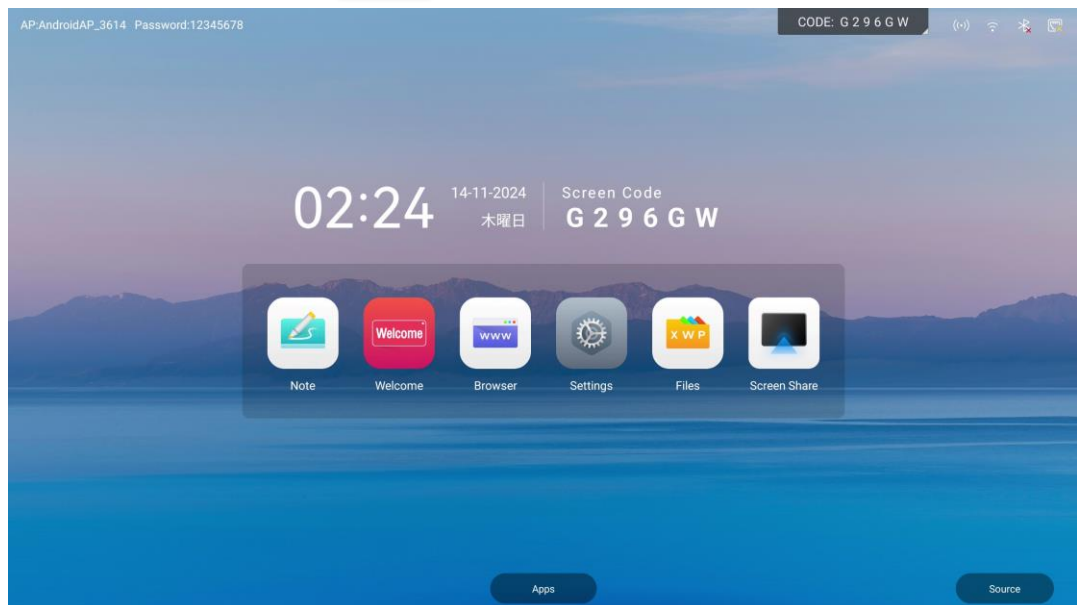
ウェブブラウザ（左）と Files ファイルマネージャー（右）の例です。



（注意）

この画面分割ツールは8項「設定」→8.2項「個人」→4.「マルチウィンドウモード」がOFFの時のみ使えます。

8. Settings (設定)



8.1. 無線ネットワーク



1. イーサネット

有線ネットワークの接続設定 ※ワイヤレスネットワークと同時接続はサポートしません。

2. Wi-Fi

Wi-Fi 接続の設定 ※有線ネットワークと同時接続はサポートしません。

3. ホットスポット

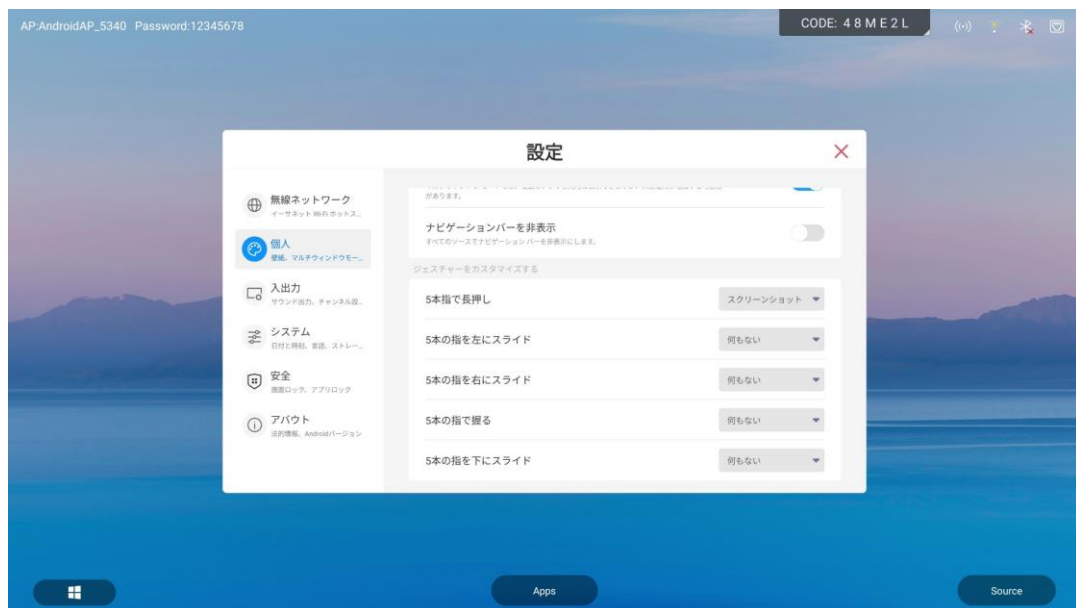
ホットスポットはワイヤレス画面共有で使用しますので ON 推奨です。

※4 項「ワイヤレス画面共有」の項参照

4. ブルートゥース

他の Bluetooth デバイスとの接続をサポートします。

8.2. 個人



1. 壁紙
壁紙の設定やカスタマイズができます。
2. スクリーンセーバー
スクリーンセーバーの設定ができます。

3. フローティングツール

フローティングツールの ON/OFF の設定ができます。

※ON の時は画面上に下図の様なフローティングツールが表示されます。



4. マルチウィンドウモード

マルチウィンドウモード（ウィンドウを重ねて表示可能）の設定ができます。

※設定した場合、動作が重くなることがあります。

5. ナビゲーションバーを非表示

画面左右中央にある、ナビゲーションバーを表示させる拡張ボタンを非表示にできます。

非表示にするとナビゲーションバーの表示が出来なくなるので注意が必要です。

6. ジェスチャーをカスタマイズする（5本指によるジェスチャー）

- ① 5本指で長押し
- ② 5本の指を左にスライド
- ③ 5本の指を右にスライド
- ④ 5本の指で握る
- ⑤ 5本の指を下にスライド



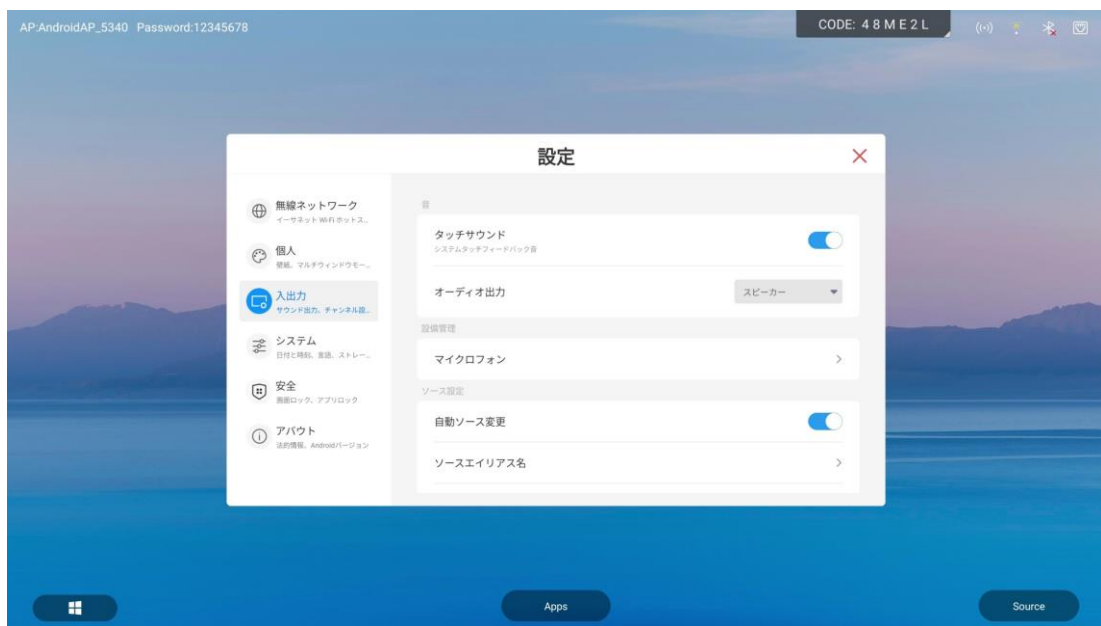
上記①～⑤のジェスチャーは

「何もしない」、「ホームページ」、「戻る」「スクリーンショット」

「スクリーンアウト（スタンバイ）」「マルチタスク（ナビゲーションバー表示）」

「ハーフスクリーン」等の設定ができます。

8.3. 入出力



◇音

1. タッチサウンド
画面タッチ時のサウンドの ON/OFF 設定ができます。
2. オーディオ出力
オーディオの出力設定ができます。

◇設備管理

3. マイクロフォン
マイクの選択ができます。



◇ソース設定

4. 自動ソース変更

ON にすると新たに入力信号が入ったソースに自動的にチャンネルが切り替わります。

※VGA 入力の場合は切り替わりません。

5. ソースエイリアス名

ソースエイリアススイッチを ON にすると、各入力信号の名前が表示され、必要なら表示名をカスタマイズできます。

6. 信号無し電源オフ

ソースが無信号になった時の設定ができます。

「オフ」：何もしません

「電源を切る」：シャットダウンします。

「画面オフ」：スタンバイモードにします。

「リターンチャンネル」：特定チャンネルにジャンプ（変更）します。

※ 無信号になると、現チャンネルの 1 つ前のチャンネル戻りますが、戻ったチャンネルが無信号の場合は最大約 3 分後に上記設定で動作します。

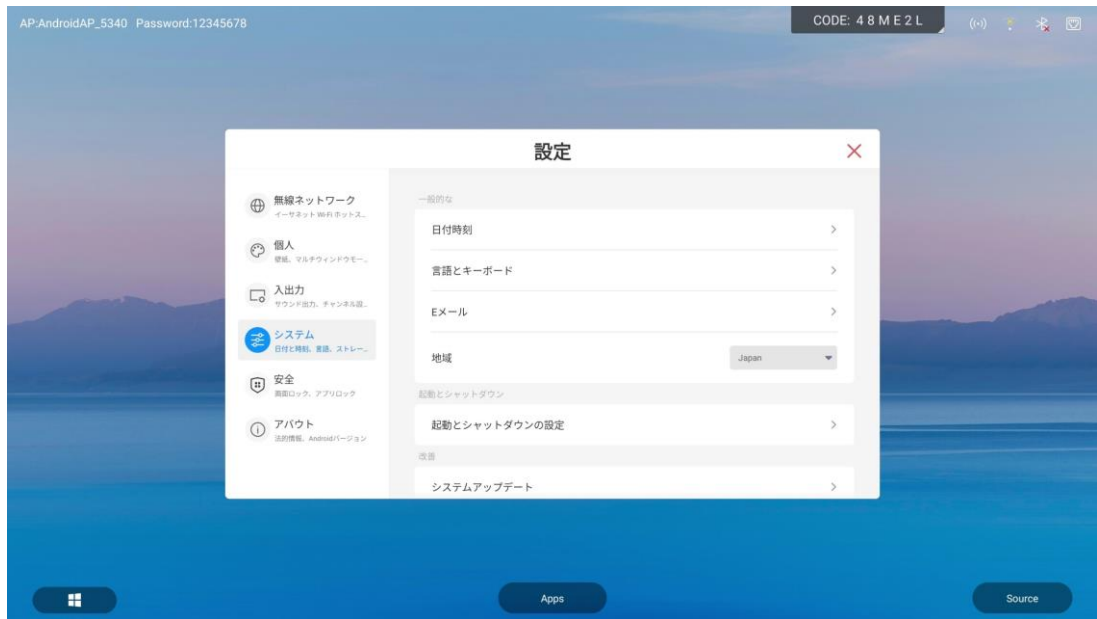
7. 信号無しジャンプチャンネル

前述 6「信号無し電源オフ」設定で「リターンチャンネル」に設定した場合のジャンプ先のチャンネルを設定します。

◇外部ソース表示設定

8. HDMI フォーマット

8.4. システム



◇一般

1. 日付時刻



24 時間制の設定、自動日付、時刻の設定、タイムゾーンの設定

※自動日付と時刻（使用ネットワーク時間）：ON（必須）

※タイムゾーン：「日本標準時」（必須）

2. 言語とキーボード

システム言語の設定、キーボードの設定。



※言語（推奨：日本語）（必須）

※キーボード：Gboard（推奨）

3. Eメール

電子メールの設定

4. 地域

※Japan（必須）

◇起動とシャットダウン

5. 起動とシャットダウンの設定

起動（スタートアップ）した時の入力チャンネル設定や無操作タイマー設定、スクリーンセーバー、スタートアップタスク、シャットダウンタスクなどの設定。



① スタートアップチャンネル

起動したときのチャンネルが設定できます。

② スタートアップアプリ

起動時に特定のアプリを立ち上げたい時に設定します。

③ 操作時間なし

無操作時間のタイマー設定ができます。

④ シャットダウンアクション

前項③で設定した時間がタイムアップになった時のアクションを設定します。



⑤ スクリーンセーバーの時間

スクリーンセーバー開始の時間設定ができます。

⑥ スクリーンセーバーの種類

スクリーンセーバーの内容の選択が出来ます。

⑦ スタートアップタスクの追加

スタートアップ（起動）タスクを追加できます。追加すると下部にタスク項目が追加されます。



⑧ シャットダウンタスクの追加

シャットダウン（電源オフ）のタスクを追加できます。追加すると下部にタスク項目が追加されます。

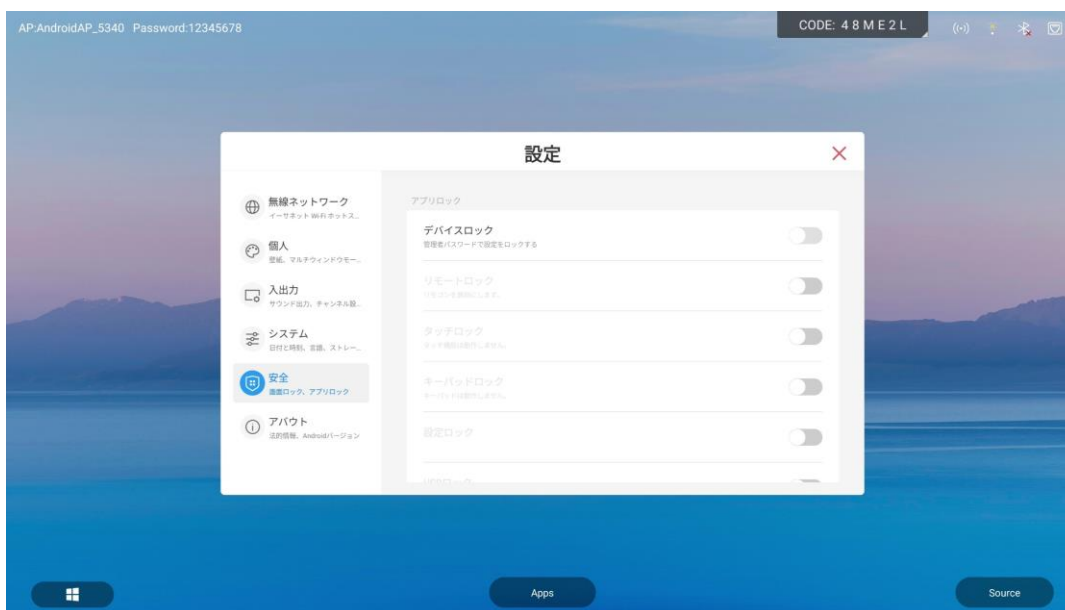


◇改善

6. システムアップデート

システムの現在のバージョンを確認し、アップグレード可能な最新バージョンにアップグレードします。

8.5. 安全



◇アプリロック

1. デバイスロック

本体操作含めて様々な操作にロック（パスワード）を掛けることができます。

（注意：設定は厳禁！！）

内容の中で特にタッチロックの場合、画面タッチできなくなり、元に戻す事が非常に困難になりますので、デバイスロックは使用しない様にお願いします。

画面タッチを元に戻すためにはパソコン用キーボード（USB 接続）を接続して「設定→安全→デバイスロック→** ロック解除」の設定をキーボード操作にて行う必要があります。**



◇システムロック

2. スクリーンロック

スクリーンロックのパスワードを設定するとスタンバイまたは電源オン時に、システムに入るにはパスワードが必要になります。



スクリーンロックのパスワードを ON にすると、パスワード設定画面になります。



パスワードを設定するとスタンバイまたは電源オン時にシステムに入るにはパスワードが必要になります。



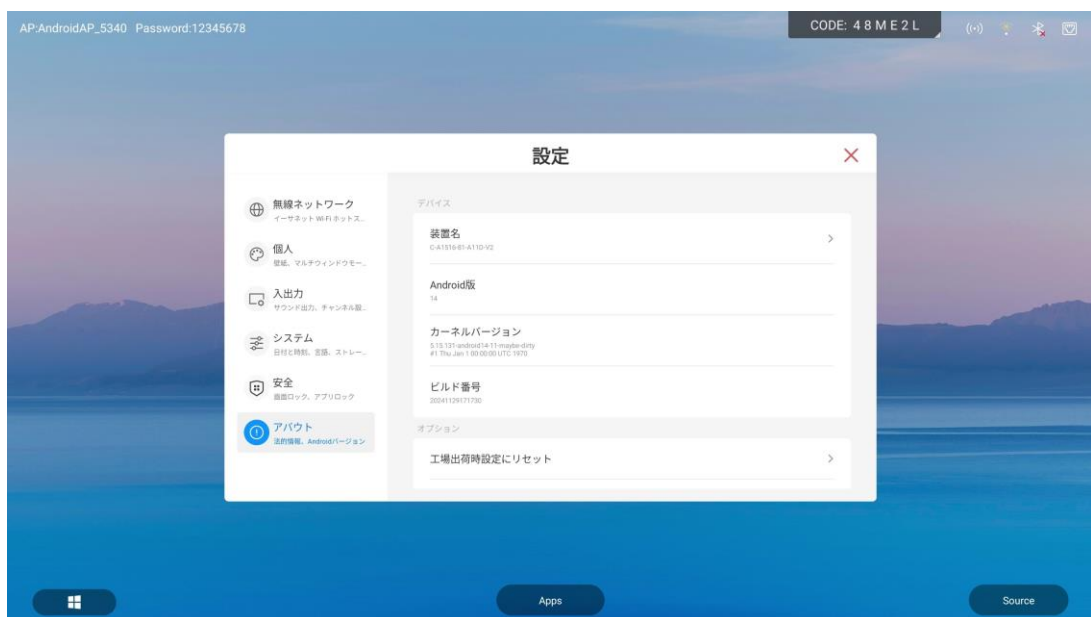
電源オン時は下図のようにパスワード入力が必要になります。



3. アプリロック

アプリロックのパスワードを設定すると、アプリを起動するときにパスワードが必要になります。

8.6. アバウト（機器情報）



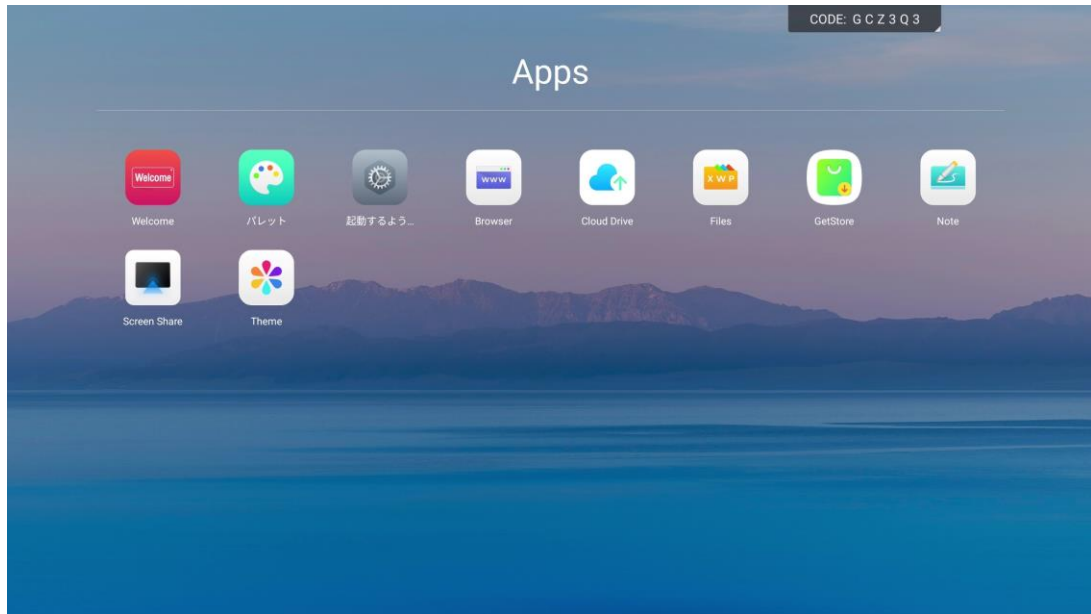
デバイス名、アンドロイドバージョン、カーネルバージョン、ビルド番号など現在の情報の表示をサポートしています。

工場出荷時設定にリセット

すべてのデータを削除し、工場出荷時の設定に戻します。

9. Android アプリのインストール（Google Play のインストール）

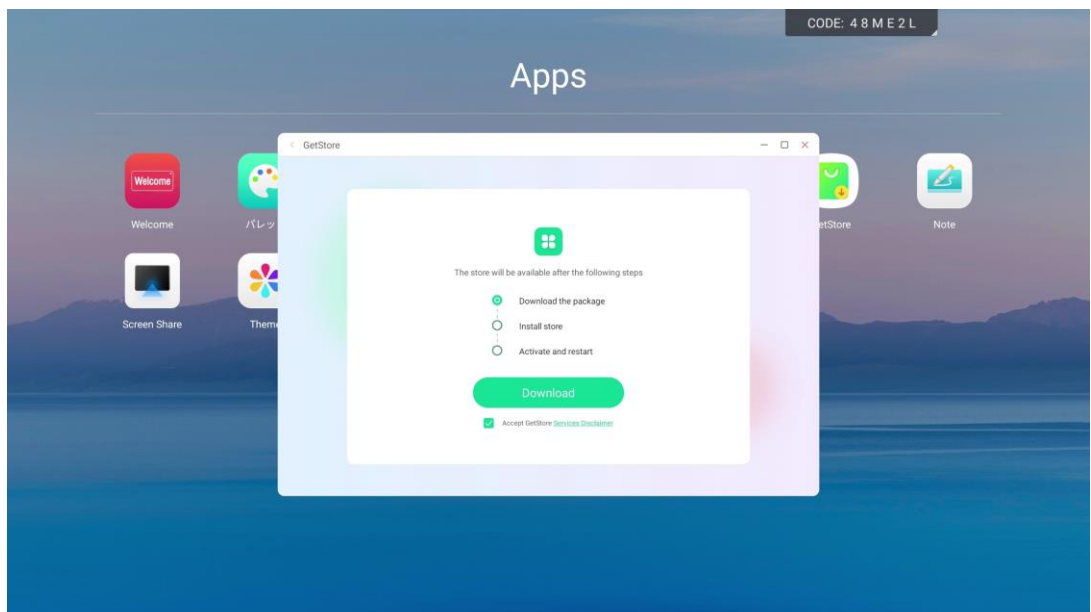
初期状態では Android アプリの入手に必要な Google Play がインストールされていません。下記の手順に沿って Google Play のインストールを行い、アプリは Google Play にて検索、入手して下さい。



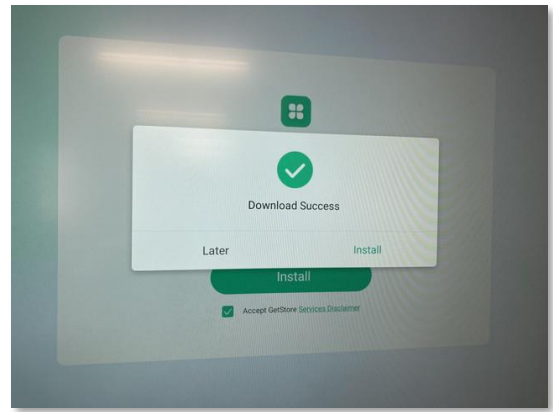
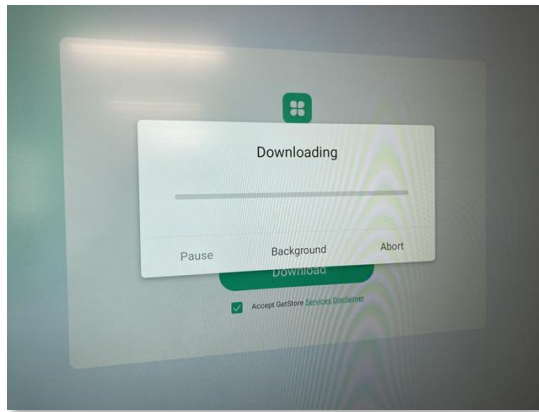
※事前に、ネットワーク（有線又は無線）が繋がっている事が前提です。

ホームページ上の「Apps」アイコンをクリックして全てのアプリケーションを表示します。

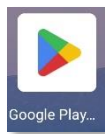
- ① GetStore  をクリックして開きます。



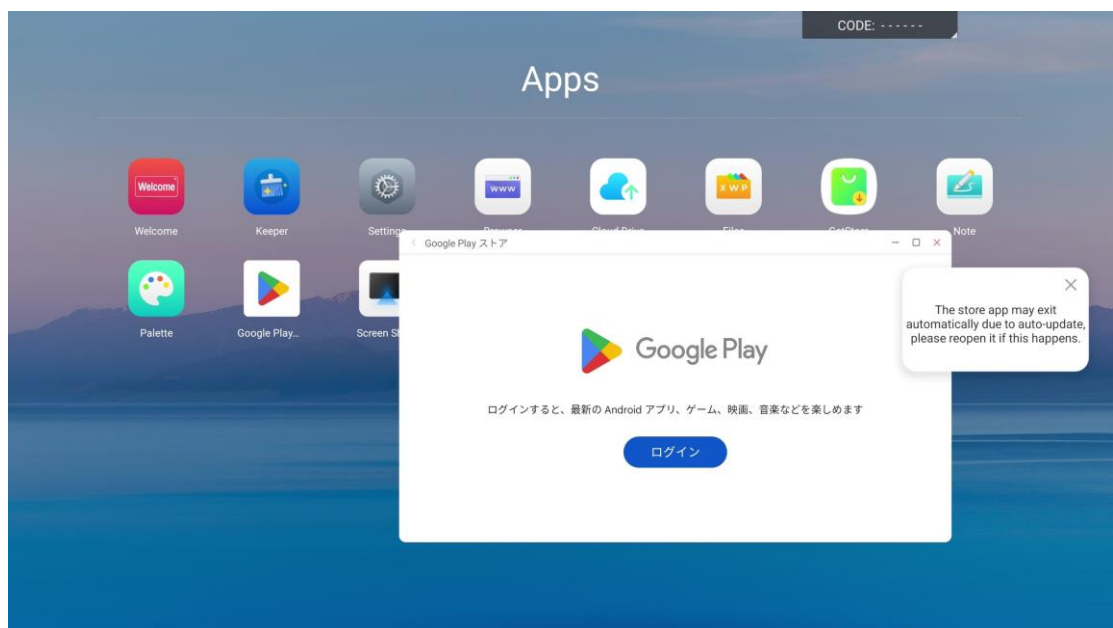
「Download」をクリックします。



「Download Success」画面で、[Install] をクリック
Google Play がアプリケーションリストに追加されます。



② 「Google Play」をクリックして開きます。



ログインして、お持ちの Google アカウントで、もしくは事前に新規で Google アカウントを作成してログイン処理を進めます。

(注意)

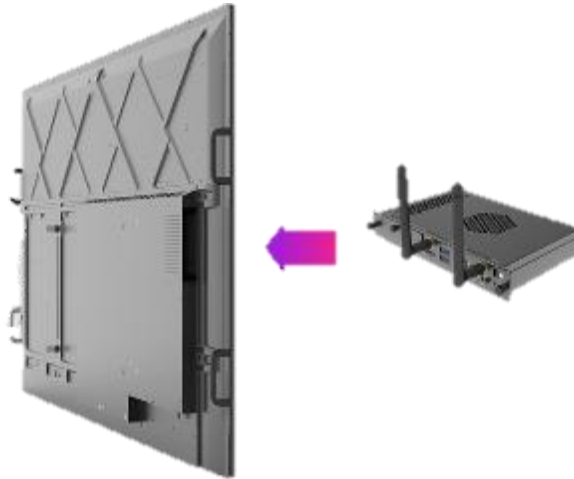
途中でアプリが強制的に終了したり、Google Play アプリのアップデートが始まったりすることがありますが、その場合は再度クリックしてログイン処理を進めて下さい。

最終的にログイン完了するまで進めます。

アプリなどを入手するには Google Play から検索、入手して下さい。

10. スロットイン PC の取付 ※オプション

本体背面のスロットに Windows がインストールされたオプションのスロットイン PC (OPS 規格) モジュールを取り付けることで、Android のみならず Windows システムも利用出来るようになります。



1. スロットイン PC モジュールの取付



- 本体背面の接続コネクタパネルの横にスロットイン PC モジュールの取付スロットがありますので、本体の主電源が OFF の状態で取付方向に注意してスロットイン PC モジュールを取り付けて下さい。
- 本体のネットワークが有線 LAN で接続されている場合、本体接続コネクタパネルのもう一つの LAN (RJ45) コネクタとスロットイン PC の有線 LAN (RJ45) コネクタを接続して有線ネットワークを接続します。(1 項「初期設定」→1.2 項「各部の説明」接続コネクタ 1 を参照) **但し、無線 LAN 接続の場合はスロットイン PC 側も無線 LAN 接続設定を行います。**

2. Windows への切替



スロットイン PC を組み込んだら上図の様なホームページになります。

Windows へ切り替える方法は

- ホームページ左下の  ボタンを押すと切り替わります。
- ホームページ右下の「Source」ボタンを押すと入力ソース表示が出ます。「PC」を押すと切り替わります。
- 画面左右の拡張ボタンをクリックしてナビゲーションバーを開きます。
ソースリスト  をクリックするとソースリストが表示され、「PC」を押すと切り替わります。

※スロットイン PC モジュールを追加する事で、入力ソース選択欄に「PC」が追加されます。

(注意) Windows の各種設定、運用はお客様側対応をお願いします。

1 1. トラブルシューティング／FAQ

症状	確認事項	参考ページ
電源が入らない	電源コードが正しく接続されていますか？	P.3
	主電源スイッチが ON になっていますか？	P.3
	リモコン操作の場合、正しく受信していますか？	P.3、P.5
電源ランプが点灯しない	電源コードが正しく接続されていますか？	P.3
	主電源スイッチが ON になっていますか？	P.3
映像が表示されない	電源コードが正しく接続されていますか？	P.3
	主電源スイッチが ON になっていますか？	P.3
	電源は入っていますか？	P.3～5
	選択した入力端子に機器が正しく接続されていますか？	P.3～4
	選択している入力（入力選択）は合っていますか？	P.10
	入力している機器から正常に映像出力されていますか？	
	スクリーンセーバーが設定されていませんか？	P.48、P.54
映像が途中で乱れる	選択した入力端子に機器が正しく接続されていますか？	P.3～4
色がおかしい	選択した入力端子に機器が正しく接続されていますか？	P.3～4
画面に「信号無し」と表示される	選択した入力端子に機器が正しく接続されていますか？	P.3～4
	入力している機器から正常に映像出力されていますか？	
映像は映るが音声がか 聞こえない	ミュート状態になっていませんか？	P.5、P.10
	音量がかなり低く設定されていませんか？	P.5、P.10
	外部出力（外部スピーカー）の場合は、音声接続が正しく出来ていますか？	P.4
	パソコン（VGA + AUDIO IN）の場合、AUDIO IN への接続が正しく出来ていますか？	P.4
音声が片方からしか 出ない	外部出力（外部スピーカー）の場合は、音声接続が正しく出来ていますか？	P.4
	パソコン（VGA + AUDIO IN）の場合、AUDIO IN への接続が正しく出来ていますか？	P.4
音声が左右逆である	外部出力（外部スピーカー）の場合は、音声接続が正しく出来ていますか？	P.4
	パソコン（VGA + AUDIO IN）の場合、AUDIO IN への接続が正しく出来ていますか？	P.4
リモコンが操作でき ない	リモコンに電池が正しく入っていますか？	P.5
	リモコンの電池が消耗していませんか？	
	リモコンが正しく受信していますか？	P.3
	リモコンを受光部に近づけて試してください。	P.3
	リモコン操作は少し間合いを空けて再度試してください。	

画面に表示された日時が合っていない	日付時刻の設定：自動日付、タイムゾーン：日本標準時、地域：日本 になっていますか？	P.6～7 P.52
	ネットワークの設定でイーサネット（有線）もしくは Wi-Fi は設定できていますか？	P.6、P.47
ワイヤレス画面共有出来ない	PC（スマホ）は本機と同じネットワークに接続されていますか？ もしくは PC（スマホ）はホットスポット（ON 状態）に繋がっていますか？	P.24～34
ワイヤレス画面共有は最大何画面まで共有できますか？	PC とスマホ合わせて最大 9 画面の共有ができます。	P.34
起動したときのチャンネルを固定したい	8 項「設定」→8.4 項「システム」→5.「起動とシャットダウン」→「スタートアップチャンネル」の項で起動した時のチャンネル（入力）を設定します。	P.53
毎朝定時に電源を入れたい。	8 項「設定」→8.4 項「システム」→5.「起動とシャットダウン」→「スタートアップタスクの追加」の項で、起動（電源オン）のタスクを設定します。	P.54
電源の消し忘れを防ぎたい（定時に電源を切りたい）	8 項「設定」→8.4 項「システム」→5.「起動とシャットダウン」→「シャットダウンタスクの追加」の項で、シャットダウン（電源オフ）のタスクを設定します。	P.55

1 2. 仕様

	J-IWB11036	J-IWB8636	J-IWB7536	J-IWB6536	J-IWB5536
◆液晶パネル					
サイズ	110"	86"	75"	65"	55"
バックライト	DLED				
アスペクト比	16:09				
画面有効寸法	2439.5x1373.5mm	1895.0x1066.0mm	1650.2x928.3mm	1429x 804mm	1209.6x680.4mm
最大解像度	3840x2160				
画素ピッチ	0.6345mm	0.4935mm	0.4296mm	0.372mm	0.315mm
最大表示色	1.07B (10bit)				
輝度（標準値）	440 cd/m2	350 cd/m2			
コントラスト比	1200:01:00	1100:01:00			
視野角	178°				
応答速度	8ms				
パネル寿命	≥30000hrs				
◆タッチパネル					
検出方式	IR Touch				
タッチ操作	20 points touch				
最小認識サイズ	2mm				
入力方法	Finger、Passive IR pen				
◆入力端子	音声（ステレオミニ）×1、HDMI×3				
◆出力端子	音声（ステレオミニ）×1、HDMI×1、COAX×1、Display Port×1、VGA×1				
◆コントロール部					
メモリー	8GB RAM				
ストレージ	128GB ROM				
USB端子	Front:3.0 Ax2 Cx1 3.0 Ax2 Cx1 2.0x1				
TOUCH USB	Front:1 2				
LAN端子	2				
RS-232C	1				
無線LAN	802.11ac/b/g/n/a/ax				
Bluetooth	5.0 2.4GHz				
◆カメラ					
解像度	48MP				
◆スピーカー					
内蔵数	16W×2+20W	16W×2+20W	16W×2+20W	16W×2+15W	16W×2+15W
◆マイク					
内蔵数	8				
◆電源					
使用電源	100～240V 50/60Hz				
消費電力	850W	550W	350W	280W	250W
スタンバイ時	≤0.5W				
◆重量とサイズ					
外形寸法	2500.3x1490.3 x104.3mm	1953x1184.4 x87.2mm	1706.8x1044 x87.2mm	1484.6x919.9 x87.2mm	1263x793.63 x87.6mm
質量	120±1kg	67±1kg	52±1kg	43±1kg	30±1kg
取付穴ピッチ	1000x400	800x400	600x400mm	500x400mm	400x200mm
◆使用環境					
動作使用条件 温度	0℃～40℃				
動作使用条件 湿度	湿度：10%～90%（結露のないこと）				
高度	<5000m				

1 3. 保証規定

◇ 保証対象製品

ジャトー株式会社が販売する、J-IWB36 シリーズが保証の対象となります。ただし、取付工事、付随工事、改造品は本保証対象外となります。

◇ 保証期間

納入日より 1 年間

尚、保証書不要の当社登録データに基づいて保証サービスをご提供しますので、保証書は添付していません。各種お問い合わせの際は、製品裏面に貼り付けの「製品型番 (Product No.)」「製造番号 (Serial No.)」が必要です。ご確認の上、下記にご記入しておいて下さい。

製品型番 (Product No.)	J-IWB
製造番号 (Serial No.)	

◇ 保証規定

1. 取扱説明書、仕様書、クイックマニュアル、本体添付ラベル等の注意書に基づくお客様の正常なご使用状態のもとで保証期間内に万一故障した場合、無料にて故障箇所を当社所定の方法で修理させていただきます。なお、パソコン等の他機器との取り付け取り外し作業、ならびに天吊り設置、壁掛け設置、またはボックスへの内蔵設置等、特殊設置条件での取り付け取り外し作業については、本保証対象外です。また、本製品のハードウェア部分の修理に限らせていただき、お客様がご使用のソフトウェア、データ等の破損は保証致しかねます。更に、ネットワーク環境に起因するような動作速度等の不具合などは保証するものではありません。
2. 修理を行うために交換された旧部品等、または故障機本体は当社にて回収致します。又、修理又は交換に際して、お客様側でインストールされたソフトウェアやデータが消失する場合がございます。ソフトウェア、データ消失に関して保証できませんので、お客様側でバックアップコピーを取って頂き、保護したい個人情報を全て削除し、セキュリティパスワードを無効にして頂く必要があります。お客様側でインストールされたソフトウェア、データ等の再インストールはお客様側の責任において行って頂く様お願いします。
3. 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害について当社はその責任を負わないものとします。また、故障により営業上の機会損失の補償は致しかねます。
4. 免責事項

以下の項目は免責事項として保証対象外となります。

- ① 製品型番 (Product No.)、製造番号 (Serial No.) のご提示がない場合。

- ② 製品仕様（環境・温度・湿度・接続方法など）に準じていない使用方法による故障および損傷。
 - ③ お客様による輸送、移動時の落下、衝撃等お客様の取扱いが適正でないために生じた故障、損傷。
 - ④ お客様による使用上の誤り、あるいは不当な改造、修理による故障および損傷。
 - ⑤ 火災、塩害、ガス害、地震、落雷、および風水害、その他天災地変、あるいは異常電圧などの外部要因に起因する故障および損傷。
 - ⑥ 車両・船舶等、煙・油煙たばこの煙埃の多い場所で使用された場合に生ずる故障及び損傷。
 - ⑦ 当社以外から購入・インストールされたハードウェアおよびソフトウェア、又はそれらとの組み合わせに起因する故障および損傷。
 - ⑧ 経年変化あるいは、使用損耗により発生する現象で、経年劣化の範囲に相当するもの（外装、塗装面、メッキ面、樹脂部分、スプリングのへたり、自然退色、劣化、錆、腐食、カビ変質、変色、その他類似の事由等）
 - ⑨ 本製品の機能及び使用の際に影響のない、液晶パネル、バックライトの経年変化による劣化（輝度の変化、色の変化、輝度と色の均一性の変化、残像、焼き付き、欠点の増加など）が生じた場合。
 - ⑩ 消耗部品(電池等)の損耗交換の部品代及びケーブル等の付属品類。
 - ⑪ 本体保存内容が何等かの理由により公となり、その結果生じるプライバシー侵害等に関する賠償。
 - ⑫ 設置した本体の落下や倒れた事による、物理的損傷・人的損害に関する不便・損害・被害。
 - ⑬ お客様のご希望により、当社から出張にて修理に伺う場合は、出張に要する実費を申し受けます。
5. ご不明の点は、当社の問い合わせ窓口にご相談ください。
6. 本保証は日本国内においてのみ有効です。

保証規定は予告なく変更させていただく場合がございますので、定期的に最新の保証規定をご確認ください。修理をご利用された場合は、最新の保証規定に同意されたものとします。

ウェブサイト：<https://interactive-display.jp>

および、上記 URL アドレスから掲載コンテンツを継承したアドレス

◆ お問い合わせ窓口

ジャトー問い合わせ窓口

Web：<https://www.jato.co.jp/contact/>

電話：0120-907-455

電話受付時間：月～金 9:00～17:30 （祝日・弊社定休日を除く）

〒530-0053 大阪市北区末広町 1 番 22 号

JATO ジャトー株式会社

JATO ジャトー株式会社